



負けないぞ！力を合わせて引っ張れ！

3月5日(土)、総合体育館で『登別市児童館スポーツ交流会』（市主催）を開催し、市内の児童館・児童クラブを利用する児童が綱引きで熱い戦いを繰り広げました。※関連記事21ページ。

人が輝きまじがときめく
ふれあい交流都市

広報 **ほいべっ**

2016.4
No. 786

市民と行政が互いの力を生かしなが
ら、より良いまちづくりを進める

協働のまちづくり

私はこれまで、市民の皆さんから
の負託を受け、多くの方や多くの団
体からご理解と協力をいただきな
がら、2期、約7年間、まちづくり
に携わってきました。

私が市長としてまちづくりを進め
るにあたり、何よりも大切にしてき
たのは、市民の皆さんと情報を共有
し、市民と行政が互いの力を生かし
ながら、より良いまちづくりを進め
る協働のまちづくりの考え方で
す。

登別市総合計画第3期基本計画の
策定にあたっては、まちづくりに率
先して取り組む市民による市民検討
委員会を立ち上げ、市民と行政が、
ふるさと登別をより良いまちにし
たい、いつまでも住みつづけたいと思
えるまちにしたいという共通の思い
のもと、時間をかけて話し合い、互

いに理解を深めながら取り組んでき
ました。

委員の皆さんからは、これまでに
ない、とても充実した協働の取り組
みになったという言葉をいただいた
ており、この取り組みが今後の協働
のまちづくりを進めるにあたっての
基盤になるものと考えています。

第3期基本計画の
初年度として

今後10年間のまちづくりを見据え、
人口減少のスピードを緩める取り組
みを進めていく

わが国の経済は、緩やかな回復基
調にあります。また個人消費の
回復に地域間でのばらつきが見られ
私たちのまちを取り巻く環境におい
ても、厳しい状況にあると言わざる
を得ません。

また、全国的な人口減少や少子高
齢化については、当市はもともと、
各地においてもさまざまな取り組み

を展開しているものと認識していま
すが、地方での就労先の確保が難し
いなどの理由から、都市への若い世
代の流出が続いています。

このままでは高齢者を支えるはず
の若者が減少し、結果として公共サ
ービスが維持できなくなるという危
機感を多くの方が感じているもの
と思います。

当市においても、平成27年度に実
施した国勢調査における市内人口が、
昭和45年以来、45年ぶりに5万人を
割り込み、今後も続く人口減少、特
に生産年齢人口の減少により、市税
などの歳入確保がさらに難しくなる
ことが予想されます。この厳しい現
状を乗り越えるためには、市民力を
結集し、知恵を出し合って、人口減
少のスピードを緩める取り組みを進
めていかなければなりません。

平成28年度は、第3期基本計画の
初年度にあたることから、今後10年
間のまちづくりを見据え、登別市の
将来が夢と希望に満ちた輝くもの
なるよう市民とともに取り組んでい
きます。

重点施策

- ・誰もが健やかに安心して暮らせる
まちづくり
- ・自然と調和した安全安心なまちづ
くり
- ・各産業が元気に展開されるまちづ
くり
- ・豊かなみどりと都市機能が調和し
たまちづくり
- ・地域とともに豊かな個性と人間性
を育むまちづくり
- ・住みつけたい、住んでみたいと
思える魅力あるまちづくり

誰もが健やかに
安心して暮らせる
まちづくり

全ての市民が健やかに安心して暮ら
せるよう、地域福祉の推進や子育て
支援の充実、幅広い年齢層の健康つ
くりを図る

生涯を通じて誰もが健やかに安心
して暮らしていくためには、市民一
人一人が生きがいをもって互いを尊
重し、ともに支え合つことが大切で
す。

市政執行方針（要旨）



登別市教育長 武田 博

特集

登別市長 小笠原 春一

平成28年度 市政執行方針・ 教育行政執行方針

2月16日(火)、平成28年度の予算案などを審議する『平成28年第1回市議会定例会』が開かれ、小笠原春一市長がことしのまちづくりをどのように進めていくかを示す『市政執行方針』を、武田博教育長が登別市の進める教育の在り方を示す『教育行政執行方針』を発表しました。

市政執行方針の中で、小笠原市長は「まちの活性化には、市民が住みつけたいと思い、まちにお越しいただいた皆さんが住んでみたいと思えるような魅力あるまちづくりを進めることが必要」と述べ、「これまで以上に魅力あるまちづくりを進めるために、都市インフラの整備など物的な豊かさに加え、国内外の優れた理念を活用し、道徳心の向上を図るなど、心の豊かさによるまちづくりに取り組んでいく」と話しました。

今号では、平成28年度市政執行方針と教育行政執行方針の要旨、平成28年度予算についてお知らせします。

全国的な人口減少や少子高齢化の中にあつて、さまざまな生活課題が顕在化してきた現在、子どもたちや高齢者、障がいのある方など全ての市民が活躍し、輝き、生きがいを感じる事ができる地域社会の実現には、市、市民、各種団体などがそれぞれ役割に応じて、さまざまな分野で連携し、地域全体でこれらの課題を解決していく仕組みづくりが重要です。

全ての市民が安心して暮らす事ができる地域社会の実現を目指すため、平成28年度から5年間を計画期間とする『登別市地域福祉計画』の策定に取り組んでいるところで、登別市社会福祉協議会が策定する『登別市地域福祉実践計画(きずな)』と連動し、地域福祉を推進します。

○高齢者への取り組み

単身高齢者や認知症高齢者などの増加が予想される中、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、日常生活圏の中で、介護に加え、医療や予防、生活支援、住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、取り組んでいきます。

また、認知症高齢者とその家族を地域全体で支える仕組みを強化するため、医療や介護などの専門職が認

知症の方やその家族を訪問し、症状の把握や家族などへの初期支援を集中的に行う認知症初期集中支援チームを設置するとともに、認知症の方の家族が地域とつながりを持ち、互いの情報交換や専門職の助言を聞く場として、認知症カフェを開設する介護事業所などに助成するなど、介護負担の軽減を図る取り組みを支援していきます。

○障害のある方への取り組み

障がいのある方もない方もともに暮らしやすい地域社会の実現を目指す必要があります。

そのために、啓発活動や研修会などを通じて、誰もが障がいのさまざまな特性や障がいのある方の困っていること、配慮すべきことなどを理解し、手助けや配慮などを実践することができるよう、取り組んでいきます。

また、言語である手話の使いやす環境をつくり、誰もが安心して暮らせるぬくもりある登別市を目指す『登別市ぬくもりある手話条例』を平成28年4月1日に施行することから、初心者手話講習会や国のカリキュラムを活用し、手話推進支援員を養成するとともに、市民の手話への理解の促進や手話の普及を図り、手話を用いた交流が積極的に図られるよう、

予防接種として実施することし、従前の定期予防接種とあわせ、感染症の予防に努めます。

○国民健康保険事業

これまで前年度からの繰越金や国民健康保険給付費等準備基金を活用し、保険料率を据え置いて被保険者の負担軽減に努めてきました。

当市は医療費の抑制のため、特定健康診査をはじめとした健康増進の取り組みを行っていますが、医療費が依然として高水準で推移しています。

このことから、今後の国民健康保険制度の安定的な運営を図るため、北海道平均に満たない当市の保険料率の一部を平均値まで引き上げるとともに、課税限度額を改正したところですので、平成28年4月1日より適用します。

○JCHO登別病院

JCHO登別病院は、市民はもとより近隣市町の多くの患者の多様なニーズに応え、安全安心な医療を提供している重要な医療機関であり、市民が安心して生活を営むうえで、今後地域になくならない病院であると認識しています。

そのため、当市での存続に向け、独立行政法人地域医療機能推進機構



▲市とともに『登別市ぬくもりある手話条例』(案)の作成に取り組んだ、福祉関係者などで構成された『仮称登別市手話言語条例検討委員会』

手話施策推進方針の策定に取り組めます。

認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方への取り組みについては、西いぶり定住自立圏の協定に基づき、室蘭市社会福祉協議会が設置する成年後見支援センターを広域で運営し、成年後見申立手続の支援や市民後見人の育成を行い、安心して生活できる環境づくりを推進していきます。

○子育てに関する取り組み

安心して子どもを生み育てることができ、子ども一人一人が健やかに成長することができるよう、子育て支援策の充実に取り組む必要があります。

現在、幼児期の教育・保育の質的向上を図るため、当市の幼児教育の

(JCHO)と協議を重ねてきたところ、このたび、市内での移転・新築の方向で合意に至りました。

今後は、地域のニーズにあった移転候補地区や病院の機能などについて、引き続き協議を進めていきます。

自然と調和した

安全安心なまちづくり

豊かな自然の中で暮らしていきたいよう、防災・減災の視点で都市基盤の整備を進めるとともに、一人一人の防災意識や地域防災力の向上を図る

東日本大震災が発生してから、これまで5年が経つとしていきます。東北地方の復興はいまだ道半ばであり、今もまだ多くの方が苦しめられている現状から目を背けず、私たち一人一人が災害に立ち向かう気概が必要とす。

自然災害においては、昨年も全国各地で大雨による水害など、さまざまな自然災害が発生しており、当市においても海や山、川といった豊かな自然とともに市民が暮らしにくいためには、防災・減災の視点により、都市基盤の整備を進めることに加え、市民一人一人が必要な備えを行うことはもとより、地域全体が主体的に



▲幼稚園の機能と保育所の機能を合わせ持つ幼保一元化施設(白雪幼稚園、登別保育所)

基本方向や目標、具体的な施策などを示す『(仮称)2016登別市幼児教育・保育アクションプログラム』の策定について、市内の幼稚園とともに取り組んでいます。

子育て環境の整備については、次代を担う子どもたちに良質な教育や保育を提供するため、保護者の就労状況に関わりなく、子どもたちが継続して同じ教育や保育を受けることができるよう、認定こども園の推進について、子育て負担の在り方や民間の役割なども併せて検討していきます。

また、平成29年度をめどに移転改築する鷺別児童館については、子育て支援センターと放課後児童クラブを併設した複合型児童館として整備することし、平成28年度は実施設

情報収集や避難計画を作成するなど、地域防災力の向上を図ることが必要とす。

○防災

津波への対応として、研修会や避難訓練を通じて引き続き啓発に努めるほか、高台避難誘導看板の設置や地域が主体となった避難計画の作成を進めるとともに、土砂災害への対応については、地域との協議により警戒避難体制を整備していきます。

また、当市は、火口想定域近くに観光施設があるなど、監視・観測体制の充実などが必要な火山として、火山噴火予知連絡会から選定された倶多楽火山を有していることから、北海道、白老町、当市が共同設置する(仮称)倶多楽火山防災協議会において、具体的な避難計画の作成を進めていきます。

災害時に避難支援が必要な方への対応については、町内会などのつながりをもとに行われる日頃から見守りの延長線上として、避難支援ができる仕組みが重要ですので、引き続き登別市社会福祉協議会が進める小地域ネットワーク活動を支援します。

○消防・救急体制

登別支署と登別温泉支署を再編し

第2期となる『登別市健康増進計画「健康のほりべつ21」』に基づき、引き続き、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底、健康に関する生活習慣の改善など、市民の健康増進を総合的に支援します。

平成27年度より胃がんのリスク検診として、50歳以上の節目年齢に導入したヒロリ菌検査の対象を、若年層である中学生にも広げ、学校健診と同時に実施することにより、将来的に胃がんになるリスクの抑制に取り組めます。

また、各種がん検診の中でも、若い女性のがん発見が目立つ子宮頸がん検診や乳がん検診については、広く検診の勧奨通知を個別に送付するなど、受診率の向上に取り組めます。

さらに、日本脳炎予防接種を定期

た統合支署の建設に向け、地域や関係団体などの意見を踏まえた建設地の取得を目指していきます。
さらに、老朽化した多目的支援車の更新、消防資機材の計画的な更新を行うことにより、将来にわたり、市民の生命と財産を守るため、持続可能でより効率的な消防体制の確立に努めていきます。

○都市基盤の整備

車両や歩行者の安全な通行を確保するために策定した『橋梁長寿命化修繕計画』に基づき、定期点検や補修工事を行うなど、橋梁の適切な維持管理に努めるとともに、市道の改良整備を行い、交通インフラの強化充実を図ります。

また、現在、北海道が進めている東通街路事業の早期完成について、引き続き、強く要望してまいります。

道路排水対策事業については、大雨時における道路冠水の軽減を図るため、若草町における雨水排水ポンプの増設工事や新生町の排水路改良工事を進めるとともに、引き続き、幹線管渠の定期的な清掃や閉塞箇所の補修を行い、既設排水路の機能の確保に努めます。

また、昨今の予期せぬ集中豪雨への対策として、道路冠水などを防ぐため、公共下水道による雨水対策事

業と連動し、道路排水路の改良などの整備を進めてまいります。

○キウシト湿原

キウシト湿原については、平成27年4月に供用を開始して以来、自然体験学習などの場として、市内外から5千人を超える多くの方にお越しいただいています。



▲各種自然体験学習やガイドによる案内などが行われている『キウシト湿原』

平成28年度は、専門家や市民団体と協力し、キウシト湿原の自然環境の保全と再生を図るための方法を検討するとともに、引き続き、自然観察会や子どもを対象とした自然体験イベントの充実を図り、市民が楽しみながら、自然保護の大切さを学べる場として活用してまいります。

○空き家対策

『空家等対策の推進に関する特別措置法』の全面施行を受け、市内の空き家などの状況を把握するため、その所在地、建物の危険度、建物外観の撮影などの実態調査を行い、データベース化を進めています。

今後は、市民の生活環境の保全や安全安心に暮らすことができるまちづくりの推進を目的とした『空家等対策計画』の策定に着手し、市内の空き家などの発生抑制や適正管理、利活用の推進を図ります。

各産業が元気に
展開されるまちづくり

道内周遊ルートの構築やPRによる誘客の推進、起業家への支援、登別産一次製品の普及促進など、市内経済の活性化を図る

○観光客への情報発信

当市は国際観光レクリエーション都市として、毎年多くの観光客にお越しいただいております。平成26年度には、年間30万人を超え、外国人約37万人を含む10万人の方に宿泊していただきました。

また、有害鳥獣として捕獲されるイソシカが、食肉として有効活用されるなど、恵まれた自然を背景とした良質な一次産品が生み出されています。

この良質な資源を地域内で流通させることもに消費の促進を図るため、市内で実施されるイベントなどの機会を捉え、生産者などと協力してPRに努めるとともに、市内の宿泊施設や飲食店での利用促進を図るなど、地域の食材としての認知度を高め、一次産品の価値が高まるよう普及に努めます。

○産業を担う人材の育成

昭和57年の開校以来、市内唯一の専門学校として、多くの優秀な人材を輩出するとともに、教員や在校生が、まちづくりやイベントへ積極的に参画し、当市のまちづくり活動の一端を担っていただいている日本工学院北海道専門学校が行う魅力を高める取り組みを支援してまいります。

また、日本工学院北海道専門学校と幅広い分野で綿密な連携関係を築き、学校が持つノウハウや企画力、学生が持つスキルや行動力を生かしたまちづくりに取り組んでまいります。

近年、国内観光客の減少やインバウンドの増加など、当市への観光客の傾向に変化が見られ、旅行形態も団体旅行から個人旅行に変わりつつある中、観光目的や観光地に求めるニーズも多様化しています。

さまざまな観光客のニーズに的確に対応するためには、観光名所や宿泊施設、テーマパークといったこれまでの観光情報に加え、一次産品や加工食品、ご当地グルメなどの食の魅力、自然体験など、まちの新たな魅力の発信が必要ですので、登別温泉街における観光案内にとどまらず、胆振全体の情報を発信することができるとの設置や在り方について調査・研究を進めてまいります。

また、これまで以上に多くの観光客にお越しいただけるよう、引き続き北海道登別洞爺広域観光圏協議会などの広域連携のもと、国内外に向けた情報発信を進めるとともに、北海道新幹線開業により北海道観光の新たな窓口となる函館エリアと新千歳空港を含む札幌エリアとの連携を深め、北海道観光のゴールデンルートとして国内外に広くPRし、認知度を高める取り組みに着手してまいります。

○市内経済の活性化

商店街活性化支援事業補助金によ

豊かなみどりと
都市機能が調和した
まちづくり

良好な景観や豊かなみどりの中で安心して暮らせるよう、各地域の特性を生かした都市機能の整備を進める

人口減少社会において、市街地の拡大は都市機能の拡散を招き、都市整備の効率性と市民生活の利便性の低下につながりかねません。

これまでも適正な土地利用のもと、合理的でバランスの取れた都市施設の配置について努めてきましたが、今後はさらにまとまりのあるコンパクトなまちづくりが求められます。

そのため、第3期基本計画の推進においては、市内の各地域の特性を再認識し、地域の魅力を前面に出したまちづくりが必要です。

そこで、まずは、市の中心地にごのような機能が求められるのか、行政機関や商業施設など中心地が持つべき機能などについて、市民や各種団体などの意見をお聞きしながら整理し、中心地を含めた各地域の将来あるべき姿を明確にしたうえで、必要な整備に向け準備を進めてまいります。

○登別ブランドの取り組み

引き続き、高品質な加工食品の認定やご当地グルメである登別閻魔やきそばのPRを行うとともに、新た

り商店会などの活動を支援するほか、店舗リフォーム補助金により集客力やサービス向上を図るための店舗などの改修を支援するとともに、商談会等出展補助金により販路拡大の取り組みを支援します。

また、起業などによる地域経済の活性化も重要ですので、登別商工会議所や金融機関との連携を図り、行政を含めた関係機関が一体となって起業家へのきめ細やかな支援を行う『創業支援事業計画』の策定に向け、取り組んでいきます。

再生可能エネルギーに対する理解の促進のため、登別市ネイチャーセンター敷地内の水路に学習用の小水力発電装置を設置し、市内外から訪れる方を対象に環境学習を実施してまいります。

また、温泉熱などの活用について、平成27年度に国の補助制度を活用して実施した温泉の温度や湯量などの基礎調査の結果を踏まえ、有効活用の可能性について調査・研究を進めてまいります。



▲登別市の食材などを使った市のご当地グルメ『登別閻魔やきそば』

に、市民や観光客が勧める登別の商品や製品などの掘り起こしを目指す閻魔大王おすすめの逸品事業に取り組む登別ブランド推進協議会を支援し、産業の活性化やまちのイメージ向上に取り組んでいきます。

さらに、地域資源を活用した商品などを応援し、地域ブランドの創出を目指す中小企業地域資源活用促進法に基づいた名物応援宣言に取り組んでいきます。

市内には、道内でもトップクラスの乳質を誇る生乳をはじめ、登別牛やホエーで育てたのぼりべつ豚などが生産されているほか、漁港からは

○良好な景観と豊かなみどりのための取り組み

市内の各地域は、地域の歴史や自然環境などを背景に、特色ある文化や景観などの特性を有していることから、当市の良好な景観と豊かなみどりを守り、育て、つくり、これらを次の世代へ継承していくことを目的とした『登別市景観とみどりの条例（案）』を本定例会に提案したところです。

○除雪体制
市民や各種団体、企業などの理解と協力のもと、町内会などに凍結防止剤散布にご協力いただき、高齢などの理由により除雪が困難な方も安心して冬を過ごすことができるよう努めています。

○安定した水道供給
今後も進展する人口減少などによる水需要の減少を前提としながら、老朽化した水道施設の適切な更新など、さまざまな対応を図るため、平成28年度から平成37年度を計画期間とした『登別市水道事業ビジョン』を策定したところであります。



▲市民の安全な交通のために行う除雪

よる新しい除雪体制の構築に取り組みたいと思います。

○公共下水道事業
下水道事業については、計画的な

○耐震化の取り組み
安心して登別の観光を楽しんでいただくために、多くの市民や観光客が利用する大型宿泊施設などの耐震化を進めることは、大変重要な取り組みです。



▲浸水被害を防ぐために行う雨水管の整備

経営を推進し、経営健全化の取り組みを進めるため、地方公営企業法の財務規定などの適用により得られた経営情報や今後の人口推移などを踏まえ、経営戦略の策定に取り組んでいきます。

○市営住宅の建て替え

どの大規模建築物の耐震化をさらに推進します。一般住宅などについても、耐震化の必要性を啓発するとともに、耐震診断費用の助成を行い、建築物の耐震化を促していきます。

地域とともに豊かな個性と人間性を育むまちづくり

自己を豊かにして充実した暮らしを送れるよう、新たな知識・技能を習得できる機会や地域の歴史を学ぶことができる環境をつくる

○子どもたちへの教育
次代を担う子どもたちについては、

○他市町村との交流
これまで、宮城県白石市や神奈川県海老名市とは、トライアングル交流宣言を行い、交流を深めてきたところであり、昨年、海老名市と姉妹都市提携の盟約を締結したことにより、これまでの交流で培ってきた絆がより強固なものになるものと確信しています。

○子どもたちがのびのびと育つための取り組み
市内の各小学校の建て替えや青葉小学校校舎の耐震補強工事を引き続き実施するとともに、登別中学校校舎の耐震改修工事における実施設計を行い、児童・生徒の安全安心な教育環境を確保していきます。

○まちの歴史に係る取り組み

また、総合教育会議において、当市の教育や学術、文化の振興に関する総合的な施策の推進を図るための方針となる『教育大綱』を定め、時代の変化に対応した総合的な教育施策に取り組みたいと思います。

○2020年東京オリンピック・パラリンピック開催や国立アイヌ文化博物館開設を見据えた取り組み

市民が自分のまちに愛着や誇りを持つためには、多くの先人が築き上げてきたまちの歴史を学び、まちの魅力を確認することが重要です。

○2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、各国が日本に注目していることを好機と捉え、当市の強みである登別温泉などの観光資源や熊舞などの郷土芸能を世界に発信し、新たな誘客を図るとともに、子どもたちがさまざまな競技に興味をもち、夢を育むことができる

また、市内の各小学校の建て替えや青葉小学校校舎の耐震補強工事を引き続き実施するとともに、登別中学校校舎の耐震改修工事における実施設計を行い、児童・生徒の安全安心な教育環境を確保していきます。



▲アイヌ文化や登別市に移住した仙台藩土片倉家主従に関する資料などを展示している郷土資料館

住みつけたい、住んでみたいと思える魅力あるまちづくり

他都市との交流や道徳心の向上などを通じ、登別市の魅力向上を図り、市外にその魅力をPRする

まちの活性化には、市民が住みつけたいと思え、まちにお越しいただいた皆さんが住んでみたいと思えるような魅力あるまちづくりを進める必要があります。

姉妹都市をはじめとした国内の交流はもとより、諸外国との幅広い交流は、交流人口の確保につながることも、当市のみでは得がたい知識



▲姉妹都市である登別市と神奈川県海老名市の小学生が参加したスポーツ交流事業

また、東京都福生市や滋賀県守口市との交流については、引き続き四

五都市連絡協議会の職員交流派遣を継続するとともに、平成28年度には小学生のスポーツ交流として、当市を会場に剣道大会を開催するなど、3市の交流がより強固となるよう努めていきます。

○移住・定住施策

人口減少社会に適切に対応するため、登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略においても基本目標の一つとして位置付けたところであり、今後については、移住に関するパンフレットや動画、ホームページでの周知のほか、移住・定住イベントではこれまで参加していた大阪会場に加え、平成28年度は東京会場にも参加するなど、さまざまな機会を捉えて、登別での暮らしの魅力発信します。

また、移住を希望される方に対し、それぞれの希望に合ったツアーを提案するなど、迅速で有益な情報提供に努めるとともに、移住体験施設の拡充を図るなど、当市の特色である観光の振興も視野に入れながら、定住人口や交流人口の増加に努めます。

○定住自立圏の取り組み

室蘭市を中心市とし、周辺の関係市町が結ぶ協定に基づき定住自立圏

共生ビジョンが、平成27年度をもつて終了することから、首都圏をはじめとする地域の高齢者がわがまちに移住し、健康でアクティブな生活を送るとともに、必要に応じて医療や介護を受けることができる『生涯活躍のまち構想』の実現に向けた取り組みなど、新たな視点を取り入れながら、今後5年間の共生ビジョンを策定し、定住のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、地域資源を活用した経済の活性化など、魅力あふれる圏域の形成をさらに進めます。

○ふるさとまちづくり応援寄付金

ふるさとでの発展と活性化を願う方が、わがまちの応援団として寄附しやすくするよう、クレジットカード決済を導入するなど、寄附環境の整備を進めるとともに、寄附者への返戻品として、新鮮な魚介類やのぼりべつ豚などの一次産品を追加するなど、当市の魅力向上や地域活性化につながる取り組みを進め、寄附額の倍増に努めていきます。



▲人気の返礼品である、登別漁港で水揚げされた毛ガニ

○心の豊かさによるまちづくり

これまで以上に魅力あるまちづくりを進めるためには、都市インフラの整備など物的な豊かさに加え、内外の優れた理念を活用し、道徳心の向上を図るなど、心の豊かさによるまちづくりに取り組むことが重要です。

そのため、先人の知恵の啓発を目的としたセミナーを開催するほか、社会教育事業など、さまざまな機会を活用した道徳心の向上に努めていきます。

また、市民が郷土を愛し、まちをより良くしていくための心構えを定めた『市民憲章』の趣旨をより多くの方と共有し、再認識していただくため、市民憲章掲示板を整備するとともに、イベントなどのさまざまな機会において、市民憲章を唱和いた



▲『地区懇談会』で市民や市長、部次長職などの市職員がともに行う市民憲章の唱和

だくなど、さらなる啓発活動に取り組む、次代に継承できる道徳心豊かなまちづくりに努めていきます。

第3期基本計画策定に向けた市民と行政による検討の取り組みは、市民と行政がともにより良いまちづくりを目指すという大きな流れができたものと考えています。

私が市長として、まちづくりに携わってきた約7年間は、まさにこのような協働のまちづくりを目指し、歩んできた道です。

私は、まちづくりは人づくりだと信じています。
まちづくりをもって人が育ち、その人の力によってまちが育まれていくものと改めて実感したところです。私が目指す協働のまちづくりに、まだまだ多くの課題が残されていますが、行政や市民、企業といった垣根を越え、それぞれが知恵を出し合い、創意工夫をもって課題解決に取り組むことにより、市民一人一人が誇りを持てるような輝くまちになるものと確信しています。

平成28年度は、第3期基本計画の初年度にあたり、未来に夢をつなぐ重要な年であり、職員とともに心の通ったまちづくりに取り組んでいきますので、市民の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

教育行政執行方針

(要旨)



●確かな学力の向上

全国学力・学習状況調査において、小・中学校ともに一部の教科で全国の正答率を超えるなど、各学校の取り組みが着実に成果となって表れてきています。今後も校長会と共同で設置している教育課程課題検討委員会で協議をしながら、指導の改善に努めていきます。

また、学力の二極化などの課題に対応するため、学校が取り組む補充学習に加え、学習支援室や地域の方による『放課後学習教室』の充実を図り、児童生徒の基礎学力の定着や学ぶ意欲の向上に努めていきます。

学力向上の一端を担う読書活動については、朝読書活動や図書ボランティアによる読み聞かせの充実とともに、『学校図書館担当者・学校図書ボランティア連絡会議』を活用した情報の交流に努め、学校図書館の活性化を図っていきます。

また、学校図書館司書の配置は、児童の図書室利用や本の貸し出し冊数が大幅に増えるなど、大きな効果



▲土曜授業で郷土芸能『幌別駒おどり』を練習する幌別東小学校の児童

●豊かな心の育成

読書活動や人権教育、道徳教育の充実を促し、命を大切にす心や他人を思いやる心、自律心や規範意識などの醸成に努めていきます。



▲学校司書による鶯別小学校での大型絵本読み聞かせ会

学校教育

少子高齢化やグローバル化が急速に進展する中で、活力ある地域社会を実現していくためには、一人一人がより主体的に社会と関わり、次代を創り出していく力を身に付けることが必要であり、教育が果たす役割はますます重要になってきています。こうした中、中央教育審議会においては、新しい時代の教育や学校の在り方、地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方などについて審議が進められています。

教育委員会としては、これらの動向をしっかりと見極めながら、子どもたちが社会の変化に対応し、新しい時代を切り拓く『生きる力』の育成に努めることにも、市民誰もが主体的に学び続け、その成果を生かすことのできる、活力ある生涯学習社会の実現を目指していきます。

当市においては、知・徳・体の調和のとれた子どもたちの育成を目指して、学校や家庭、地域、行政が連



▲通学合宿で夕食作りに挑戦する児童

また、情操を育むためには、自然とのふれあいは極めて重要と考えていますので、ふおれすと鉱山などを利用した自然体験活動を促していきます。

●体力向上

全国調査の結果、小学校では実施項目の多くが全道や全国の平均値を上回るなど、これまでの一校一実践の取り組みや体育コーディネーター派遣による成果が見られていますので、引き続きこれらの事業の充実に努めていきます。

●健康教育

食育の推進に努め、児童生徒の望ましい食習慣を確立することも、学校医や関係機関などと連携を図り、薬物乱用防止や疾病の予防など、健康を育むための取り組みを進めていきます。

また、市民意識の醸成とふるさとに対する愛着や誇りを高めることを目的に、郷土資料館や市立図書館、登別市文化・スポーツ振興財団などのネットワーク化を図り、登別の自然や暮らし、歴史や文化、産業などを学ぶ『ふるさと学（登別地域学）』を構築していきます。

●家庭教育

家庭や地域の教育力の向上を図るため、引き続き、家庭教育学級における講演会などの学習活動や、『通学合宿』、『放課後子ども教室』、『家族の時間づくりプロジェクト』の取り組みを進めていきます。

また、昨年度、『学校支援地域本部事業』が文部科学大臣表彰を受けたことは、子どもたちに豊かな学びの場を提供してきた活動が高く評価されたものですので、活動のさらなる充実を図られるよう、実行委員会

また、当市には地域に残る郷土芸能や各種行事があり、児童生徒の積極的な活動と参加を奨励し、伝統文化の継



▲伝統文化について勉強する幌別東小学校の児童

また、当市には地域に残る郷土芸能や各種行事があり、児童生徒の積極的な活動と参加を奨励し、伝統文化の継

●文化・スポーツの振興

昨年度、民間団体による『雅楽』の公演など、質の高い文化に触れる体験の場を与えていただき、大きな成果を上げました。今年度は西いがり定住自立圏合同文化事業を主管し、『文楽』を鑑賞する機会を設けていきます。

また、当市には地域に残る郷土芸能や各種行事があり、児童生徒の積極的な活動と参加を奨励し、伝統文化の継

●校種間の連携

引き続き、幼保・小・中連携協議会を中心に、子ども同士の交流や、教職員が教育内容や指導方法について相互理解を深められるような連携に努めていきます。

また、中一ギャップや学力向上に対応するために、系統的、継続的な

●特色ある教育

当市の特性を生かしたスキー授業や温泉入浴体験、環境学習などの事業を、引き続き推進していきます。

また、英語（国際理解）教育については、登別市小中学校英語教育推進プログラムに基づき、グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成に努めるとともに、国際観光都市としての環境を活用し、外国人観光客に英語で案内をするなど、国際感覚を養う活動の推進を図っていきます。

また、英語（国際理解）教育については、登別市小中学校英語教育推進プログラムに基づき、グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成に努めるとともに、国際観光都市としての環境を活用し、外国人観光客に英語で案内をするなど、国際感覚を養う活動の推進を図っていきます。



▲登別温泉のホテルの仕事学ぶ若草小学校の児童

健康を考える学習機会の充実を促していきます。

●図書館

質の高い魅力ある図書館づくりを



▲学校給食への理解を図ることを目的に平成22年から開催している『のぼりべつし学校給食展』

健康の保持増進と体位の向上を目的に、安全で安心な給食を提供することも、地場産品を取り入れ、地域の自然や産業などに対する理解を深めていきます。

●学校給食

健康の保持増進と体位の向上を目的に、安全で安心な給食を提供することも、地場産品を取り入れ、地域の自然や産業などに対する理解を深めていきます。

承と、郷土を愛する心の育成に努めていきます。

また、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、子どもたちの夢を育むとともに、競技スポーツの振興を目的に、オリンピック（大会出場者）を招き、講演会や実技指導などの機会を設けていきます。

●安全対策

防災に関しては、児童生徒が災害時に適切な行動をとることができ、指導の徹底と、火災や地震、津波などに対応した避難訓練の充実を促していきます。

通学路の安全に関しては、登別市通学路交通安全推進プログラムに基づき、通学路の危険箇所の合同点検や道路管理者による改善など、適切な対応に努めていきます。

学校施設については、鷺別小学校建替工事や青葉小学校耐震化改修工事を継続するとともに、登別中学校の耐震改修実施設計に取り組みしていきます。



▲耐震化を進めている青葉小学校の校舎

学習指導や生活指導を通して、中小一貫した教育の推進に取り組んでいきます。

●特別支援教育

一人一人の教育的ニーズに応じた『個別的教育支援計画』に基づき、登別市特別支援教育振興協議会と連携し、幼少期から一貫した支援が図られるよう努めていきます。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



▲多様なニーズに応えるため、大活字本や雑誌などを充実させている『市立図書館アーニス分館』

目指して、市民ニーズに応じた図書資料の整備と、幅広い情報の提供や発信に努めるとともに、図書ボランティアとの連携によるブックスタート・ライブラリースタート事業や図書館講座などを通して、利用者の増加を図っていきます。

●社会教育

今年度からスタートする『第五次社会教育中期計画』に基づき、各種事業や施策を展開していきます。

●特別支援教育

一人一人の教育的ニーズに応じた『個別的教育支援計画』に基づき、登別市特別支援教育振興協議会と連携し、幼少期から一貫した支援が図られるよう努めていきます。

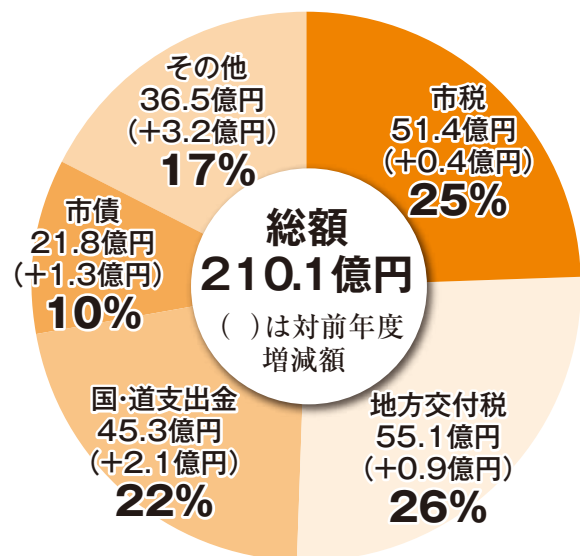
●いじめや不登校への対応

生徒指導担当者会議や登別市不登校・いじめ等対策会議において、情報交流や研修内容の充実に努めるとともに、登別市や各学校が策定している『いじめ防止基本方針』に基づいて、適切に対応していきます。

また、情報教育や消費者教育の推進を奨励し、適切に対処できる知識の習得と犯罪やトラブルの未然防止に努めていきます。

歳入 (収入)

国や道から交付される『地方交付税』と『国・道支出金』が収入の約半分を占めています。



市税は、市民の皆さんからいただく安定的な収入です。財政運営上は、収入に占める市税の割合が高いことが望ましいとされていますが、登別市の市税の割合は他の自治体に比べて低く25%となっています。

また、地方消費税交付金が増加する見込みとなったことや基金からの繰入金を増やしたことなどから、その他の収入が大きく増加しています。

- ・市税：市民税や固定資産税などのお金
- ・地方交付税：人口や市税収入などに応じて国から交付されるお金
- ・国・道支出金：特定の事業に対し国や道から交付されるお金
- ・市債：市の借金
- ・その他の収入：公共施設の使用料やサービスの手数料、基金を取り崩したお金などが含まれています

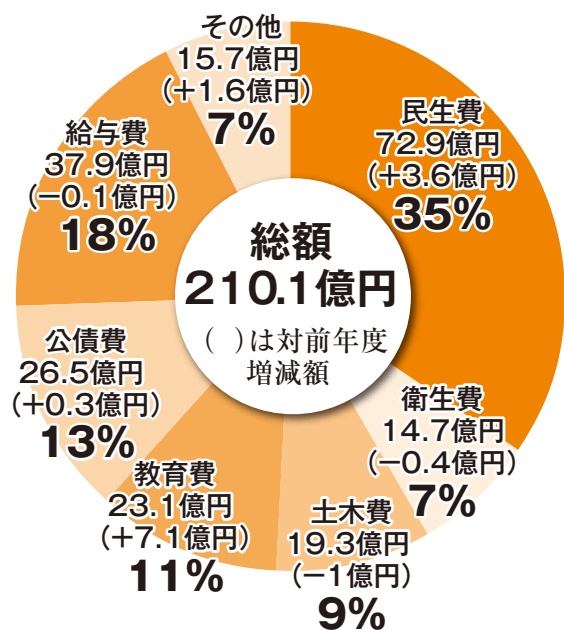
特集 平成28年度予算の紹介 市のお金の使い方



平成28年度の市の予算は、3月に行われた市議会の第1回定例会で議決され、成立しました。今号では、平成28年度の予算の概要をグラフなどを使ってお知らせします。
▶問い合わせ 財政グループ (☎)1331

歳出 (支出)

医療や福祉に使う『民生費』が支出の3割以上を、借金を返済するための『公債費』が約1割占めています。



教育費は、鷲別小学校校舎建替工事の大部分を行うことにより前年度に比べ大きく増加しています。

また、民生費は、北海道の補助金を活用し、地域密着型介護老人福祉施設を整備する事業者への助成を行うことなどにより増加しています。

- ・民生費：医療や福祉などに使うお金
- ・衛生費：市民の健康増進やごみ処理などに使うお金
- ・土木費：道路や公園、市営住宅などの建設や維持管理に使うお金
- ・教育費：学校の運営や校舎の建設などに使うお金
- ・公債費：借金を返済するためのお金
- ・給与費：職員に給料や退職金を支払うためのお金

一般会計

市の9つの会計のうち、福祉や教育、経済対策など、市の基本的な事業を行うのが『一般会計』です。平成28年度の一般会計予算は210億1千万円となりました。普通建設事業費(学校の建て替えや道路の整備などに使うお金)が6億2千万円増加したほか、扶助費(生活保護費や児童手当などの社会保障費)が1億3千万円増加するなど、前年度に比べ、7億9千万円増加しました。

特別会計

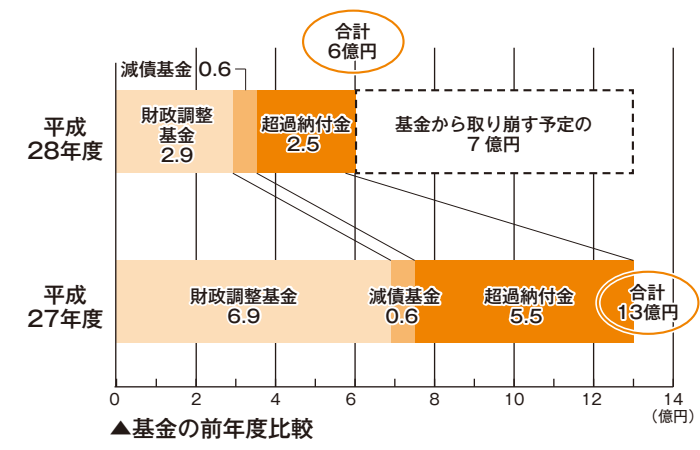
国民健康保険事業や介護保険事業など、使途が決まった収入(保険料や使用料など)で運営する事業を行うのが『特別会計』です。市には6つの特別会計があり、平成28年度の特別会計予算の合計は12億190万円となりました。

公営企業会計

民間企業同様、独立採算を原則とする事業を行うのが『公営企業会計』です。市には、水道事業と下水道事業があり、平成28年度の公営企業会計予算の合計は52億5千780万円となりました。

今年度予算では7億円基金から取り崩します

平成28年度の支出を見積もったところ210億1千万円となりましたが、収入は203億1千万円の見込みとなったため、基金から7億円を取り崩す予定です。しかし、収入の急激な減少など、いつ起こるかわからない緊急事態に対応するためには、皆さんの家計と同じく一定の蓄えが必要です。できるだけ基金を取り崩さないよう支出を節約することも収入の増加に努めます。



地域とともに豊かな個性と人間性を育むまちづくり

コミュニティスクールへの活動支援

116万5,000円

学校・保護者・地域が一体となって学校運営に意見を反映させて子どもたちの成長を支える『コミュニティスクール』の活動を支援します。



▲各地域で行われている登下校の見守り

小・中学校の建て替えや耐震化・改修

14億8,815万3,000円

鷺別小学校の校舎の建て替え（二期工事）、備品などを整備するほか、青葉小学校の受水槽の改修や登別中学校の耐震化実施設計を行います。



▲建て替え工事中の鷺別小学校

スポーツ活性化や子どもたちの夢に係る取り組み

新規

125万円

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機に、元オリンピック選手を招き、講演会や実技指導などを行います。

住みつづけたい、住んでみたいと思える魅力あるまちづくり

市民憲章の推進

43万2,000円

登別市民憲章に掲げる理念の普及を図るため、市民憲章掲示板を整備するほか、市民憲章を啓発する物品の作成や配布などを行います。



▲市民憲章の街頭啓発活動

豊かなみどりと都市機能が調和したまちづくり

市道舗装や排水路整備の実施

1億1,000万円

市道の改良や舗装、排水路工事のほか、工事に伴う測量調査や実施設計などを行います。



▲道路排水対策工事

都市公園の長寿命化

3,550万円

市内の都市公園施設の改築や修繕を行います。



▲平成27年度に新しい遊具を設置した新川公園

良好な景観と豊かなみどりをつくるための取り組み

新規

49万6,000円

『景観とみどりの条例』に基づく各種指定に向け、『景観・みどり審議会』の開催など、良好な景観と豊かなみどりづくりを推進します。

移住定住の促進

198万4,000円

生活拠点としての登別市の魅力などをPRし、定住人口や交流人口の増加を図ります。



▲北海道への移住希望者が参加する『北海道暮らしフェア』でのほりべつをPR（写真は大阪会場）

誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり

あいサポーターと手話推進支援員の養成

新規

68万1,000円

障がいの特性などを理解してもらう研修会を開催し、応援者（あいサポーター）を養成するとともに、手話への理解の促進や普及などを図るため、手話推進支援員を養成します。

子育て中の母親を対象とした運動教室の開催

新規

98万7,000円

4歳未満の子どもを持つお母さんを対象に『はつらつママリフレッシュ講座』を開催します。

福祉施設の整備費用の助成

新規

1億6,046万円

北海道の補助金を活用し、地域密着型老人福祉施設を整備する事業者に対し、整備費用の一部を助成します。

各産業が元気に展開されるまちづくり

登別産の一次産品の普及

新規

70万4,000円

市内で開催されるイベントなどにおいて、登別牛やエゾシカ肉、のほりべつ豚などの提供や試食PRを実施します。

市内での創業に対する支援

新規

876万1,000円

登別商工会議所や金融機関と連携して、起業・創業セミナーや経営セミナーを開催するほか、『企業・創業支援事業計画』を策定します。

道内周遊ルートの構築

新規

230万円

札幌市、函館市と連携し、首都圏、東北地域を中心とした誘客事業を行います。

自然と調和した安全安心なまちづくり

温暖化対策実行計画の策定

新規

259万2,000円

市全体の温暖化対策に取り組むため、登別市温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定します。

新しい消防支署の建設に向けた取り組み

新規

223万8,000円

登別温泉支署と登別支署を統合する新庁舎の建設に向け、建設予定地の測量調査を実施します。

道路排水対策の実施

1億6,970万円

大雨による道路冠水多発地域を対象に、排水路改良、清掃などの対策を実施します。

平成28年度の予算で、平成28年度の予算で行う主要事業を、ポイント別に紹介します。

平成28年度の 主な事業を紹介いたします

▼問い合わせ 財政グループ（☎1331）

4月1日から 蜂の巣駆除は自らの責任と負担で お願いします



▼問い合わせ
環境対策グループ
(クリーンクルセンター内)
☎(05)2958

これまで、一般家庭にできた蜂の巣の駆除については、市が駆除費用を負担し駆除を行ってまいりました。
4月1日から、一般住宅や庭などにできた蜂の巣は、それぞれの家屋（土地）所有者などが自らの責任で駆除を行っていただくこととなります。
市民の皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

- Q&A**
- Q. 自宅庭に蜂の巣ができた。**
A. 巣を刺激しないよう注意し、蜂が近くに飛んできた場合は、騒がず静かに頭を下げて離れるようにしましょう。
蜂に刺された場合は、速やかに病院で受診してください。また、直接蜂の巣駆除専門業者に連絡し、駆除してください。
- Q. 蜂の巣駆除専門業者がわからない。**
A. 環境対策グループ(☎052-958)まで連絡ください。
なお、業者に駆除を依頼する場合、業者ごとに駆除料金などが異なりますので、直接確認をして依頼するようお願いいたします。
- Q. 隣宅の空き家に蜂の巣ができたのだが、所有者の連絡先がわからない。**
A. 環境対策グループ(☎052-958)まで連絡ください。

蜂に巣を作られないようするための対策

- 蜂が1匹でも入れるような穴があれば極力ふさぐこと。
例：自宅や物置の通気口や壁の隙間など
- 蜂が活発に活動する5月頃から9月頃に、できるだけ草木を刈ること。
- 蜂取り器（自作または市販）を設置すること。

蜂取り器の作り方

～準備するもの～
ペットボトル：1.5ℓ程度の丸いツルツルしたものが望ましい
誘引剤：酒300ml、酢100ml、砂糖125g
その他：千枚通し、カッター、ひもまたは針金（吊るすために必要）

～作り方～
①ペットボトルに2箇所四方の正方形を描く
②千枚通しなどで①の6カ所に穴をあける
③右図の矢印の向きで①に切り込みを入れる
④内側と外側に折る
⑤①～④の手順で2～4カ所入口を作成する
⑥中に誘引剤を入れる
⑦吊り下げられるようにひもや針金などで口を縛る

- ～仕掛け方など～
- 直射日光の当たらない、庭木や樹木などの日陰にぶら下げて設置してください。
 - 誘引剤は新聞紙や紙などで吸収し、袋に入れ燃やせるごみとして処理してください。
 - 蜂が溜まったときや、誘引剤が腐ったり、なくなったときに交換してください。

※注意事項

- 人通りが多い場所や子どもの手が届く場所には設置しないでください。
- 中の誘引剤が不足している状態で取り替えずにいる場合、蜂を引き寄せただけになるため、定期的に誘引剤を取り替えてください。
- 日中は蜂が活発に活動するので、誘引剤の取り替えは夕方以降に行ってください。
- 死んだように見えている蜂に刺されることがあるので、注意してください。

知っていますか？ 成年後見制度

～成年後見支援センターが相談に応じます～

室蘭市との『定住自立圏の形成に関する協定』に基づき、4月1日から、成年後見制度に関する事業を2市3町（登別市、室蘭市、洞爺湖町、壮瞥町、豊浦町）で連携して取り組みます。

▶問い合わせ 高齢・介護グループ (☎05720)

**成年後見制度を
い存じませんか**

認知症や精神障がい・知的障がいなどで判断能力が低下している方の身上監護（介護サービスや施設に関する契約・手続きなど）、日常生活をする上で必要な法律行為を代理で行うこと（財産管理（不動産や預貯金などの財産を管理すること）を行うこと）で、その方を保護し、支援する制度です。

**このお問い合わせ
困りませんか**

制度の利用に関すること

- 成年後見制度について詳しく知りたい
- 手続き方法がわからない
- 財産に関すること
- お金の管理が出来なくなってきた
- 訪問販売や悪質商法の被害を受けた
- 契約に関すること
- 本人が認知症で老人ホームなどの契約ができない
- 施設の入所を考えているが一人で決めるのが不安

将来に関すること

- 自分に何かあったときに障がいを持つ子どもの生活が心配
- 身寄りがなく今後のことが不安

などでお困りの場合、成年後見制度を利用できる可能性があります。

**成年後見制度に関する定期巡回
相談や説明会を開催します**

○定期巡回相談（月2回・年24回）

日時・場所

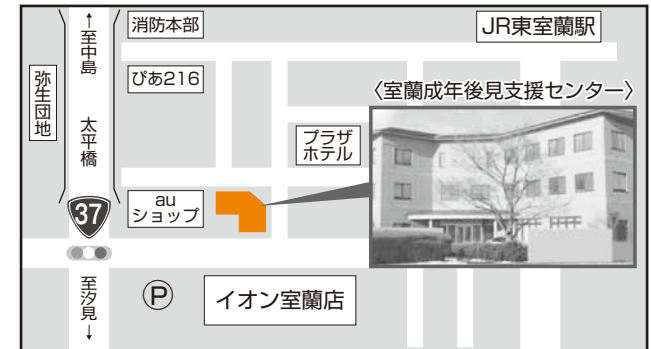
- 4月12日(火)10時30分～15時30分・市民会館大会議室
- 4月26日(火)10時30分～15時30分・婦人センター講習室2号

※5月以降の定期巡回相談は、その月の広報のほりべつでお知らせします。

○説明会

市民や民生委員、介護事業所などが対象の成年後見制度に関する説明会については、5月以降の広報のほりべつでお知らせします。

※成年後見支援センターへの相談、定期巡回相談、説明会は無料です。



無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談
受任時初期費用(例:自己破産20万円)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

速く! 安く! 美しく! TOTAL Printing

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ

BEST PRINTING 株式会社 日光印刷 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号 ☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513 支店/札幌・伊達

市は平成23年7月に、(仮称)登別市景観・緑化条例の策定に向けて広く市民の意見を反映させるため、まちづくり関係者や環境保全関係者など25人で組織された『(仮称)登別市景観・緑化条例検討市民会議』を設置しました。

同会議では、3年間にわたり、27回におよぶ会議を行い、平成26年7月、協議した内容についてまとめ、『登別市景観とみどりの条例(案)』として市に提出しました。

市はこの提言書をもとに協議・検討を行い、『登別市景観とみどりの条例(案)』として取りまとめ、平成28年第1回登別市議会定例会で議決され、平成28年4月1日から施行します。今号では、同条例についてお知らせします。

条例の目的

市民、事業者、市が協働して、良好な景観と豊かなみどりを守り、育て、つくり、これらを次代へ継承していくこと(景観・みどりづくり)を目的としています。

条例の構成とポイント

本条例は、第1章から第5章、全33条で構成しています。

- 第1章 総則(第1~13条)
 - 目的、基本理念及び責務等について
- 第2章 登別市景観・みどり審議会(第14~17条)
 - 景観又はみどりづくりに関する重要事項を調査審議させるために、市長が設置する審議会について
- 第3章 良好な景観と豊かなみどりの保全・育成(第18~30条)
 - (1) 基本計画等について
 - (2) 景観・みどり遺産の指定について
 - ◆特に貴重なものと認められる良好な景観または豊かなみどりを、次代へ継承すべきものとして指定します。
 - (3) モデル地区の認定について
 - ◆市民が主体となって景観・みどりづくりを積極的に進める地区を、市民の申請により認定します。
 - (4) 眺望ポイントの指定について
 - ◆良好な景観を眺望することができる主要な場所を、眺望ポイントとして指定します。
 - (5) 保護樹の指定について
 - ◆景観上優れているなど、特に保全する必要があると認められる健全な樹木を指定します。
 - (6) 景観阻害物件の改善要請について
 - ◆著しく景観を阻害していると認められる場合、所有者へ改善措置を執るよう要請します。
 - (7) みどりの保全・育成等について
- 第4章 活動団体等(第31~32条)
 - 個人又は団体への助言等や表彰規定について
 - ◆景観・みどりづくりに関し、優れた活動を行っている個人や団体、寄与している建物などの所有者を表彰します。
- 第5章 雑則(第33条)

※本条例での指定・認定などは、いずれも登別市景観・みどり審議会からの答申を受け、市が行います。

条例に基づくそれぞれの立場での責務

立場	責務
市民	景観・みどりづくりの実施 地域における景観・みどりづくりへの協力
事業者	地域の景観・みどりづくりへの寄与 市が実施する景観・みどりづくりに関する施策への協力
市	良好な景観と豊かなみどりづくりに必要な施策の策定、実施

良好な景観と豊かなみどりの効果

- ・子ども達の心身の健全な育成
- ・地域の魅力の向上
- ・市民生活の向上
- ・観光資源としての活用

すべての市民の大切な共有財産です。

『美しい自然に恵まれた』と表現されているこのまちに住む市民として、景観とみどりについて考えてみませんか。本条例は、市役所1階市民コーナーや各支所、市民会館、市のホームページでご覧いただけます。

登別市景観とみどりの条例を制定しました

▼問い合わせ

都市政策グループ(☎011-853-2330)

『子ども環境家計簿』の実施結果をお知らせします

問い合わせ 環境対策グループ(☎011-2958)

子ども環境家計簿作成の背景

平成20年4月24日、北海道は、国より多くの二酸化炭素削減を目指す『北海道環境宣言』を行いました。この宣言では、道民は一人一日10kg(1.1kg/日)の二酸化炭素排出を削減するなどの行動目標が定められています。

市と登別市環境保全市民会議は、児童と家族と一緒に、家庭での無駄なエネルギー消費の削減を推進することを目的として『のぼりべこ』子ども環境家計簿(夏・冬休みバージョン)を作成しました。

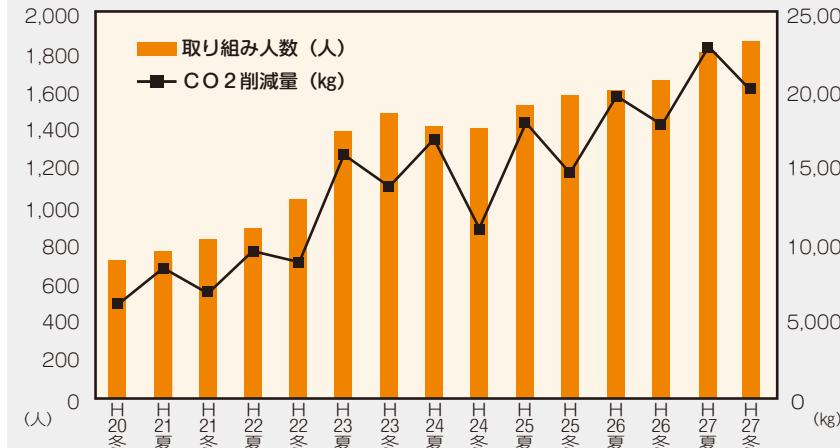
子ども環境家計簿の取り組み結果

これまで平成20年度の冬休みから登別市内の全小学校で行ってきた『子ども環境家計簿』では、夏・冬休み計15回の取り組みで、約210トンの二酸化炭素排出を削減できました。子ども環境家計簿の取り組み人数は毎回増加してきており、平成27年冬休みには、市内小学校の全児童の77.5%が取り組みました。この取り組みは、近隣市町村では行われていない試みであり、これからは引き続き行っていきますので、一般家庭も含め、省エネ活動へ取り組んでいきましょう。

【平成20年冬休み～平成27年冬休み「子ども環境家計簿」の取組状況】

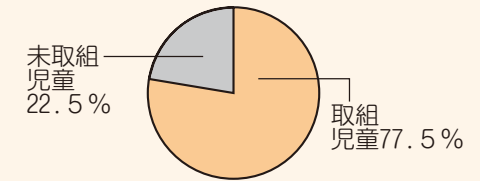
実施時期	全児童数	取組児童数	取組率	二酸化炭素削減量	実施時期	全児童数	取組児童数	取組率	二酸化炭素削減量
平成20年 冬	2,595人	710人	27.3%	6,133kg	平成24年 冬	2,475人	1,407人	56.8%	10,943kg
平成21年 夏	2,535人	757人	29.8%	8,463kg	平成25年 夏	2,446人	1,516人	61.9%	17,931kg
平成21年 冬	2,539人	827人	32.5%	6,922kg	平成25年 冬	2,453人	1,584人	64.5%	14,569kg
平成22年 夏	2,555人	885人	34.6%	9,508kg	平成26年 夏	2,446人	1,598人	65.3%	19,527kg
平成22年 冬	2,562人	1,039人	40.5%	8,898kg	平成26年 冬	2,446人	1,657人	67.7%	17,708kg
平成23年 夏	2,524人	1,382人	54.7%	15,798kg	平成27年 夏	2,339人	1,812人	77.4%	22,676kg
平成23年 冬	2,521人	1,486人	58.9%	13,679kg	平成27年 冬	2,389人	1,853人	77.5%	20,030kg
平成24年 夏	2,475人	1,421人	57.4%	16,807kg	合計	37,300人	19,934人		209,592kg

過去15回の取組児童数及び二酸化炭素削減量の推移



今回は、市内小学生世帯の77.5%で『子ども環境家計簿』に取り組んでいただきました。『子ども環境家計簿』は環境について考えるきっかけとなりますので、今回参加しなかったご家庭につきましても、次回からぜひ取り組み願います。

平成27年冬休み「子ども環境家計簿」取組状況



胆振から日本を元気に!
各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など

北海道みらい法律事務所 弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) P有

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

不動産査定・相談

無料です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 常口アトムFC登別室蘭店
TEL 0143-82-5139 常口アトムFC登別室蘭店

YAMAJ 山田不動産企画 登別市中央町5丁目11-1
JOG 不動産売買仲介営業部 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟



▲準備体操をして、綱引きとドッジボールに備える児童

「ニュージーランドを知るきっかけに」
第5回国際理解講座

2月25日(木)、市民会館で、市の外国語指導助手として活躍されているレベカ・スピノクさんを講師に招き「第5回国際理解講座」(市主催)を開催しました。

レベカさんは、出身地であるニュージーランドの生活や文化、食べ物などについて、日本と比較しながら紹介。

「ニュージーランドのロトルアという温泉地には、登別の地獄谷に似た場所があります。皆さんにも訪れてほしいです」と話していました。参加者は、「いつもこの講座を楽しみにしています。ニュージーランドを知るきっかけになりました」と話してくれました。

2/25



▲ニュージーランドの生活や文化など、多彩な魅力を紹介

「他地域の児童同士が交流」
登別市児童館スポーツ交流会

3月5日(土)、総合体育館で「登別市児童館スポーツ交流会」(市主催)を開催し、約160人の児童が参加しました。

同交流会は、市内の児童館や児童クラブを利用する児童が集まり、綱引きやドッジボールを通じて他地域の児童と交流を深めるものです。

他地域の児童同士がチームを組んだ綱引きでは、一丸となって綱を引く姿が見られ、周囲からは大きな声援が送られました。

優勝チームの児童は「みんなで一生懸命頑張りました。参加できて楽しかったです」と元気に話してくれました。

3/5



▲真剣な表情でホールインワンを目指す



▲夢中でミカンを拾う参加者



▲風を切ってゴールへ一直線

「カルスの銀世界で遊びと食を満喫」
～カルス温泉冬まつり～

3月6日(日)、カルス温泉サンライズスキー場で「カルス温泉冬まつり」(同実行委員会主催)が開催されました。

当日の幌別町周辺などは雨だったため、人出が心配されましたが、まつり開始の9時頃には、雪が舞う会場に約300人の家族連れやスキーヤーが集まりました。

オープニングイベントの「雪中みかん拾い」では、スタートの合図とともに、参加者たちは勢よく走り出し、雪上にまかれたみかんとジャガイモを拾い集めました。参加者が殺到する中、拾えなかった小さな子どもにもみかんを譲る、優しい光景も見られました。

そのほか親子ポプスレー大会や雪上パターゴルフ、鬼に雪玉を投げるストライクワンなどの子どもも楽しめるプログラムや、スキーやスノーボードの無料講習会、歩くスキーの集いなど、多彩な催しが行われました。

午後には、登別漁港産の鮭を使った「石狩鍋」と、市内で捕獲したエゾシカ肉を使った「ディアシチュー」の振る舞いがあり、参加者は、地元の食材を味わいながら体を温めました。

3/6

防災の備えを学び、防災対策の必要性を再確認

～登別市市制施行45周年記念事業「登別市協働のまちづくりセミナー」～

2/19



▲基調講演を行った中村総括主査(右)と有村准教授(左)



▲災害に強いまちづくりに向けて意見が交わされたパネルディスカッション

2月19日(金)、市民会館で、登別市市制施行45周年記念事業「登別市協働のまちづくりセミナー」(市・登別市連合町内会主催)を開催しました。

同セミナーは、防災をテーマに災害に強いまちづくりなどを考え、協働のまちづくりの意識を醸成することを目的に2部構成で開催。市民や各町内会などの役員、市職員など、約450人が参加しました。

第1部では、岩手県陸前高田市防災局防災課の中村吉雄(なかむらよしのぶ)総括主査と、室蘭工業大学大学院工学研究科の有村幹治(のりぢ)准教授を招き、防災と協働のまちづくりに関する基調講話を行いました。

中村総括主査は、大震災の経験から、防災力向上のためには日頃からの地域の強いコミュニティ形成や地域間の連携が大切だと話し、有村准教授は、防災・減災のために、地域で役割分担を適切に行っていくことなどの必要性を呼び掛けました。

第2部では、防災をテーマに協働のまちづくりに関するパネルディスカッションも行われ、参加者は、主体的な行動を起こし、地域の防災力向上に取り組む重要性を再認識しました。

「エゾシカを知ろう」

平成27年度 婦人センター事業

2/19

2月19日(金)、婦人センターで、平成27年度婦人センター事業「聞いて、食べて「エゾシカ」を知ろう」(市主催)を行いました。

この事業は、子育て中の女性を対象として、仕事と子育ての両立を目指す女性を支援することを目的に、女性が働くことに関する制度などを知っていただくとともに、ストレス発散や気分転換に効果のある講座を行うものです。

参加者は、女性就労支援の取り組みやエゾシカについての講話を聞いた後、エゾシカ肉の調理を体験しました。参加者の一人、中里(なかざと)絵里(えり)さんは「簡単に調理ができ、おいしかったので、今度は家で作りたいです」と話してくれました。



▲エゾシカ肉を調理する参加者



▲江戸時代に書かれた日誌など、古い資料を使って登別温泉やカルス温泉について説明する藤本さん

「地域で考える温泉熱利用」
のぼりべつ地熱・温泉熱市民フォーラム

2月19日(金)、婦人センターで「のぼりべつ地熱・温泉熱市民フォーラム」(市、(株)道銀地域総合研究所主催)を開催し、北海道立総合研究機構地質研究所の元所長・藤本(ふじもと)和徳(わくとく)さん、洞爺湖温泉利用協同組合の専務理事・四宮(よみや)博(ひろ)さんに講演をしていただきました。

四宮さんは、洞爺湖温泉地域における地熱の開発や利用の取り組みを紹介し、「地域で考え、取り組み、活用することが重要」と述べました。市ではこれまで、市内企業や民間団体と連携して、温泉熱を利用した融雪システムの導入などを行ってきました。今後も、地域ぐるみで、温泉熱利用のさらなる可能性を探っていきます。

2/19



災害に、より早く対応するために

自然災害は、いつ発生するかわかりません。だからこそ、日頃から防災情報をどのように取得して、どこに避難すれば良いかを確認しておく、災害発生時にすぐに避難行動などをとれるようにしておきましょう。

●登別市防災マップ

津波や洪水・土砂災害などの発生時に危険となる場所や、避難場所の位置を示した地図を掲載しています。家族や地域の皆さんで確認し合い、災害に備えましょう。



※登別市防災マップは、発行時に市内全戸に配布したほか、転入された方にも配布しています。

●屋外スピーカーの放送

緊急地震速報などの特別警報、大津波警報などの気象警報、避難勧告などが発表・発令された場合、市内62カ所に設置している屋外スピーカーから、音声やサイレンが放送、吹鳴されます。聞き逃した際は、専用ダイヤル（☎00193）へ電話しましょう。

※幌別ダム の放流などのお知らせは電話応答装置では確認できませんのでご注意ください。

▼問い合わせ

総務グループ（☎01130）

●登別市防災メール

大雨や暴風などの気象警報、有事の際の国民保護情報などを迅速かつ正確に配信できるように、市の防災情報メール配信サービスを行っています。

・登録方法
次の2次元バーコードを読み取るか、専用ホームページ（https://service.sugumail.com/noboribetsu/）から電子メールを送信し、返信されたメールの指示に従って登録してください。



○確認事項例

- ・周辺地域の危険箇所と避難所
- ・災害時の連絡方法など

言葉に正面から向き合う

「遠方に住んでいる高齢の両親が、周囲の人たちに助けられながら生活していく将来を考えると、私自身も人の役に立つことをしなければ、と思ったことですね」と本格的なボランティア活動へ取り組むことになったきつかけを話す瀧内さん。ご自身の体調を考え、身体への負担があまりかからないボランティアを探し、『登別朗読ボランティアの会』に入会しました。

「教室で生徒に話しかけていたときは、声の大きさを使い分けるなど、対面する相手に伝わりやすい話し方を心がけていました。でも、録音機械相手に吹き込むとなるとまるで別のものでしたね」。

もともと教師として話すことへの経験を積んできた瀧内さんでしたが、相手の反応が見えない中で行う朗読というジャンルに、新たな気持ちで挑戦したそうです。

朗読用の発声や滑舌の技術につ



▲朗読ボランティアを行っている様子

いて、研修会などにも積極的に参加し学んでいき、技術を習得し経験を重ねていく中で、朗読の奥深さを実感した瀧内さん。

「技術的な部分はもちろん大切です。でも相手に文意を伝えるために最も大切なことは、朗読する側が文章の内容を、正しく、深く理解した上で朗読を行うことだと思います。理解しきれないままで文章を朗読しても、聴く人に正確な文意は伝わりませんね」。

情けは人のためならず

瀧内さんは朗読以外にも、書道指導ボランティア、社会福祉協議会のボランティアアドバイザーとして、多彩な活動を実践しています。

「さまざまな活動を通じて得た、多くの方たちとの出会いが、人生の大きな財産です。また、活動の中でいただいた相手の方からの感謝の言葉などに、日々励まされています」とボランティア活動の喜びを教えてくださいました。

ことわざの『情けは人のためならず』を体現しているような瀧内さんは、いただいた感謝をエネルギーに変え、元気な笑顔でこれからも活動に取り組んでいきます。



きらり

KIRARI

たき うち とも こ
瀧内智子 さん (若山町)

今、皆さんが手に取ってご覧になっている『広報のぼりべつ』の内容を、視覚障がいをお持ちの方はどのようにして知り得ているか、ご存知ですか？

今年、創立30周年の節目の年を迎える『登別朗読ボランティアの会』では、毎月『広報のぼりべつ』の朗読テープを作成しています。同会ではこのほか、市議会だより『でいすかす』や室蘭警察署からのお知らせの朗読、幼児や高齢者への読み語りなど、多様な朗読ボランティアに取り組んでいます。

今回は、同会の会長であり、朗読以外のボランティア活動も実践している瀧内智子さんに、ボランティア活動全般への思いをお聞きしました。

ボランティア活動を通じて得た財産は、かけがえのないもの。

人が輝き まちがときめく

仲間たち Group

水芭蕉の会 (社交ダンス)



気持ちも若返る社交ダンスで、日々の生活を豊かにしませんか。

『水芭蕉の会』は、それぞれの団体で社交ダンスを習っていた人たちが集まり、平成18年に発足したサークルで、ことしで10年目を迎えます。初心者の方も気軽に参加できるようになった現在、会員は65歳から75歳までの16人。毎週火曜日18時から21時まで、婦人センターで活動しています。「親睦を深め、明るく、楽しく、健康に」をコンセプトに皆で踊っています。ワルツ、タンゴなどさまざまな種目がある社交ダンスは正しい姿勢が身に付きますし、音楽を聞きながら踊ることでも心癒やされます。そして何より、日々の生活がより豊かに、楽しくなることが魅力です。



▲ステップを踏み、笑顔で踊るメンバーの皆さん

「練習が終わる頃には、すっかりとした気持ちになれます。初心者の方でもメンバーが丁寧に教えますし、年齢を重ねても長く続けることができますよ」と、久保さんは入会を呼びかけます。発足当初から、友人と一緒に同サークルに入会している岩部富志子さんは、「健康を維持するために社交ダンスを始めました。和気あいあいとした雰囲気なので、皆と一緒に体を動かすことを毎週楽しみにしています」と元気に話してくれました。入会を希望される方は、岩部さん（☎011831）まで。

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



住まい



市民窓口の時間延長

祝日などを除く毎週木曜日、市民サービスグループ1番窓口は19時まで利用できます。

取扱業務

戸籍、住民票・異動届、印鑑登録証明関係など
※他市町村などのシステムの稼働状況により、対応できない業務(マイナンバーカード関係など)があります。

※4月は各窓口が大変混雑することから、手続きに時間を要する場合があります。

問い合わせ 市民サービスG (☎1855)

電話予約で土曜日に証明書を受け取ることができます

予約受け付け 毎週金曜日(祝

日の場合はその直前の開庁日) 9時~17時
受取日時 予約受け付けの翌土曜日9時~12時

場所 市役所宿直室

内容 住民票の写し(本人・同一世帯のもの)、印鑑登録証明書(本人のもの)

問い合わせ 市民サービスG (☎1855)

飼い主のマナーについて

散歩中のペットのふんは必ず持ち帰り、ルールに従い処理してください。

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内) ☎2958

野犬掃討を実施します

月日 4月1日(金)~平成29年3月31日(金)

※犬を放し飼いにしていると、野犬と見なし捕獲しますので、

首輪や鎖、係留杭などを点検し、必ず保留してください。
問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内) ☎2958

通行止めのお知らせ

工業用水道管の切り替え工事のため、桜木町5丁目まで全面通行止めの交通規制を行います。

ご理解とご協力をお願いします。日程 4月20日~5月4日まで(期間内(終日))

※日程が確定次第、現地へ看板を設置し周知します。

問い合わせ 北海道公営企業管理者工業用水道課施設計画グループ(☎011-231-4111)



【申し込み】 中の「G」は「グループ」の略です
【問い合わせ】

確定申告書の内容が間違っていたとき

税額を多く申告していたときは『更正の請求書』を提出して正しい税額への訂正を求めることができます。

税額を少なく申告したときは『修正申告書』を提出して正しい税額に修正してください。

また、確定申告書の提出を忘れていたときは、速やかに提出してください。

問い合わせ 室蘭税務署 (☎24151)

遺跡の保護にご協力ください

地域の歴史や文化を知る上で大切な遺跡は、文化財保護法により保護されているため、勝手

新川公園の遊具が新しくなりました!



新しい遊具は、高さ約4mのチューブスライダーが特徴で、幌別西小学校の児童からのアンケートをもとに作製し、4月下旬から使用できます。

また、トイレも建て替え、車いす利用者や高齢者の方も利用しやすくなりました。新しくなった新川公園に、ぜひ遊びに来てください。

問い合わせ 土木・公園グループ (☎4115)

ご存じですか

国民年金の『学生納付特例制度』

20歳になると、国民年金に加入し保険料を納めなければなりません。

学生には、本人の前年の所得が一定以下の場合、申請により在学中の保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』がある

【届け出】 届け出をせず未納のまましていると、事故や病気で重い障がいが残っても障害基礎年金が受けられない場合があります。保険料の納付が困難な場合は、必ず申請をしてください。
対象 大学(大学院、短期大学を含む)や高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校に在学する方
※対象とならない学校もありません。
持ち物 年金手帳、印鑑、学生証または在学証明書
◎平成27年度に学生納付特例を承認された方で平成28年度も同じ学校に在学する方
4月上旬に日本年金機構より郵送される『学生納付特例申請書(はがき)』に必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。
◎保険料の追納をお勧めします
承認期間は将来受け取る年金の受給資格期間には含まれませんが、年金額には反映されませんが、承認された期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めることができます。
問い合わせ 年金・長寿医療G (☎2137)

5月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
美園町1~3丁目	5月2日(月)~5月7日(土)	4月18日(月)~4月28日(木)
富岸町	5月9日(月)~5月14日(土)	4月25日(月)~5月6日(金)
若草町3~4丁目	5月16日(月)~5月21日(土)	5月2日(月)~5月13日(金)
新生町5~6丁目、若草町5~6丁目、上鷲別町	5月23日(月)~5月28日(土)	5月9日(月)~5月20日(金)
若草町1~2丁目	5月30日(月)~6月4日(土)	5月16日(月)~5月27日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください。(1回につき5品まで)

収集の申し込み

(有)登和清掃 (☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時~17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ(クリンクルセンター内) ☎2958

カラスの糞の駆除を行っています

糞を発見した場合はクリンクルセンターまでご連絡ください。対象 一般住居の敷地内にあるカラスの糞

※5歳以上の高所など、駆除ができない場合があります。

※事業所や作業現場などの糞は、駆除専門業者に依頼するか、自己処理をお願いします。

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内) ☎2958

ETC車載器優待販売キャンペーン!!

新規日専連カード会員限定価格

車載器がこんなに安い!!

ポイント さらさらな日専連ETCカード お申込み好評受付中!!

日専連カード 新規入会!! 3,000円

日専連カード 会員様なら!! 7,980円

※窓口各来店の際は、運転免許証・銀行印・車検証をご持参下さい。

日専連 パンフィック ☎0120-36-7755

入会金・年会費 ずっと無料!

むららん店 室蘭市 中島町3-29-1 (サンプラザビル1F) 【受付時間】平日/AM9:00~PM5:30

市職員出前フリーマーケット

皆さんが知りたいテーマを、市職員がわかりやすく説明しますので、ぜひご利用ください。

申し込み 企画調整G (☎6586)

フリーマーケット&A

Q どのようなテーマがよいか迷っています。

A 『おすすめメニュー』を参考に、自由にテーマを選んでください。

Q 申し込み期間や利用回数に

ついて教えてください。

A 申し込み期間や利用回数は設定していません。随時、何度でも受け付けています。

Q 申し込み期間や利用回数に

ついて教えてください。

A 申し込み期間や利用回数は設定していません。随時、何度でも受け付けています。

▼人数 5人~20人程度

▼場所 会場の手配は、申し込み方にお願ひしています

▼テーマ 自由です

おすすめメニュー

- ▶市民とともに策定した『登別市総合計画第3期基本計画』
- ▶住み続けたい、住んでみたいと思える魅力あるまちへ『地方創生への取り組み』
- ▶みんなで楽しく『かろやか体操』
- ▶正しく理解を『マイナンバー制度』
- ▶あなたのお金が狙われています!『消費者トラブルを防ぐために』
- ▶自分らしく『男女共同参画』
- ▶備えは大丈夫ですか?『防災』
- ▶まちを元気に『登別市の企業・創業支援』
- ▶観光資源を体験しよう『みんなが育てるのぼりべつ観光』
- ▶知っていますか?『のぼりべつのエソシカを知らう』
- ▶環境を考える『ごみの正しい分別方法』
- ▶未来へつなぐ『登別市水道事業ビジョン』
- ▶学芸員による『縄文出前講座』
- ▶くずし字を読む『古文書解読のススメ』
- ▶図書館司書の『暮らしに役立つ図書館の活用術』

広報モニター・広報市民リポーター募集

期間 6月～平成29年3月
定員・内容
 ●**広報モニター** 5人(申し込み順)・『広報のぼりべつ』に対する意見や感想を、毎月、所定の調査票に記入し、提出
 ●**広報市民リポーター** 6人程度(申し込み順)・テーマを決めて取材し、記事を作成(取材には広報担当職員が同行します)
申し込み 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、4月15日(金)までに、郵送またはファクス、Eメールで企画調整G(〒059-8701中央町6丁目11・FAX☎1108・Eメール:pr@city.noboribetsu.lg.jp)
 ※報酬はありません。
問い合わせ 企画調整グループ(☎☎6586)

市営住宅登別温泉団地の入居者を随時募集します
 4月1日金から、のぼりベ窓温泉団地の入居申し込みを受け付けします。

募集

登別市指定ごみ袋等取扱店の指定を解除しました
指定解除店名 渡辺金物店(登別東町1丁目7番地4)
問い合わせ 環境対策G(フリントルセンター内・☎☎2958)

入居資格
 ・住宅に困窮している方
 ・家族で入居する方(婚約中の場合も含む)
 ・持家のない方
 ・現在、公営住宅に入居していない方
 ・収入基準を満たしている方
 ・市税などの滞納がない方
 ・暴力団員でない方
◆申込み方法
 入居申込書のほか、世帯全員の住民票や収入を証明する書類、健康保険証の写し、税に未納がないことを証明する納税証明書、認印(朱肉を使う印鑑)などを持参ください。
 なお、入居資格に該当しない場合もありますので、一度ご相談ください。

春の全道火災予防運動
 4月20日(水)から4月30日(土)まで『無防備な心に火災がくれんぼ』を統一標語として、春の火災予防運動を実施します。
 平成27年の市内の火災発生状況

※町内会などに配布される、ポランテア袋を利用ください。
問い合わせ 登別市連合町内会事務局(市民協働G内・☎☎1079)

春のクリーン作戦
日時 4月17日(日)8時～9時
 ※小雨決行。大雨のときは、4月24日(日)に延期。
清掃場所 公園や生活道路、河川敷地、空き地など公共の場所
内容
 ・通常、資源ごみに分別する、びん・缶は燃やせないごみに、ペットボトルは燃やせるごみに分別してください。
 ・当日は、燃やせないごみのみを収集します。燃やせるごみについては、各地区の収集日にごみステーションに出してください。

況は、建物火災9件、車両火災3件、その他火災3件、野火火災2件の計17件で、被害総額約1千15万円でした。
 家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。
問い合わせ 消防本部総務G(☎☎9611)

平成28年度水質検査計画の公表
 水道室、市ホームページで公表しています。
問い合わせ 水道G(☎☎5510)

後期高齢者医療制度のお知らせ
●住民税課税世帯の方の入院時食事療養標準負担額(食事代)
 ・4月1日より…1食につき260円→360円
 ・平成30年4月1日より…1食につき360円→460円
 ※ただし、指定難病の方(都道府県が発行する指定難病の医療受給者証をお持ちの方)は、1食につき260円に据え置き。
問い合わせ 年金・長寿医療G(☎☎2137)、北海道後期高齢者医療広域連合(☎☎011-290-5601)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

登別市嘱託員を募集します

◆任用期間 5月1日～平成29年3月31日
◆試験日時 4月22日(金)15:00～
◆場所 市役所
◆試験方法 面接試験
◆募集職種と勤務条件など
◆申込み方法 人事・行政管理グループと各支所に備え付け、または市のホームページに掲載の申し込み書に必要事項を記入の上、4月15日(金)までに人事・行政管理グループに持参してください。

募集職種	ケースワーカー	保健師	公務補
募集人数	1人	3人	2人
勤務地	市役所	市役所又はしんた21	市内小・中学校
主な業務内容	被生活保護者に対し、日常生活の自立支援及び生活自立への支援業務	健康相談、保健指導など	学校の維持管理業務
勤務条件	【一日の勤務時間】 次のような勤務割を基本に、週29時間勤務 ①10時～16時30分(月～水曜日、金曜日) ②10時～16時45分(木曜日)	【一日の勤務時間】 9時～15時45分(月～木曜日) 9時～14時45分(金曜日)	【一日の勤務時間】 ①7時30分～13時 ②10時30分～16時
応募要件(性別不問)	【休日】土・日曜日、祝日など	【給与月額】130,600円	【給与月額】123,900円
	【年齢】不問	【給与月額】181,300円	【給与月額】123,900円
	社会福祉主事任用資格を満たしかつ、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方。	保健師助産師看護師法による保健師免許を有している方、又は平成27年度中に保健師免許取得見込みの方	小破修繕ができる方
【年齢】不問	【年齢】不問	【年齢】50歳～63歳まで(S27.4.2～S41.4.1)	

▶**問い合わせ** 人事・行政管理グループ(☎☎1132)

『FMびゅー』からのお知らせ

4月1日から『FMびゅー』で放送される、市のお知らせの時間(目安)が変更になります。
放送時間
 ・市からのお知らせ
 旧:月・木曜日7時57分、17時47分
 新:月・木曜日7時分、17時32分
 ・市からのお知らせ防災特大号
 旧:第3月曜日18時15分
 新:第3月曜日17時44分
 ・生まれてくれてありがとう
 旧:毎週木曜日9時38分
 新:第2・4木曜日9時18分
問い合わせ 室蘭まちづくり放送(☎☎1662)

※このほかにも対象はあります。詳しくは問い合わせください。
申し込み・問い合わせ
 室蘭テクノセンター(☎☎1188)
 ・電子:4月10日(日)～17日(日)
 ※願書は消防本部、消防署、各消防支署に備え付けています。
問い合わせ 消防本部総務G(☎☎9611)

献血にご協力ください
日時 4月25日(月)9時30分～12時
場所 イオン登別店
問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎☎0100)

危険物取扱者試験
日時 5月29日(日)
場所、試験の種類
 ・苫小牧市:甲種
受付期間(申請区分)
 ・書面:4月13日(水)～20日(水)

・製品・技術の新規開発や大幅な改善への研究開発事業支援
 ・パンフレットなどの作製、展示会出展などの販路拡大支援
危険物取扱者試験
日時 5月29日(日)
場所 苫小牧市
試験の種類 甲種(特類、第1類～5類)・乙種(第1類～7類)
受付期間(申請区分)
 ・書面:4月13日(水)～20日(水)
 ・電子:4月10日(日)～17日(日)
 ※願書は消防本部、消防署、各消防支署に備え付けています。
問い合わせ 消防本部総務G(☎☎9611)

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	5月21日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：奈良 泰哉さん 定員：6人(申し込み順)	5月13日(金)までに 市民サービスG (☎011-2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	4月23日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	4月22日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎011-3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎011-2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内)または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎011-3491) 登別消費者協会 (☎011-8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎011-5111)
障がいのある方の就労相談窓口	4月21日(土) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	4月14日(木)までに 障がい福祉G (☎011-3732)
夜間・土曜納税相談窓口	4月21日(木)・22日(金) 17時30分～20時 4月23日(土)9時～17時	税務グループ	市税や給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎011-155)
キャリアサポートのほりべつ(市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎011-450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
無料労働相談(市支援事業)	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
	月～金曜日 10時～16時(予約制)	登別労働会館(千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラメント)など	事前に連合登別 (☎011-3337) 希望日の1週間前までに連合登別 (☎011-3337)
一日行政相談	4月15日(金) 10時～12時	登別郵便局(JR幌別駅前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎011-6586)

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000
HP: <http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のほりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メール・ネット・ワン303号

市内での事業活動を支援します

▶問い合わせ 商工労政グループ
(☎011-2171)

	起業・創業をお考えの方	店舗のリフォームをお考えの方	販路の拡大をお考えの方
補助事業名	事業所開設費補助金	店舗リフォーム補助金	商談会出展補助金
補助対象経費	市内業者を利用して実施する建物の改造、改装などに要する経費及び改造、改装などに伴う設備機器類の購入費(事務用機器や車両は対象外)	市内業者を利用して実施する既存店舗のリフォームに要する経費やリフォームに伴う設備機器類の購入費(事務用機器や車両は対象外)	出展料、通信運搬費、設備リース料、旅費、宿泊費
補助金額	20万円以内 ※登別温泉町で事業を行う場合は50万円以内	20万円以内	補助対象経費の2分の1以内(登別ブランド推奨認定事業者は3分の2以内、市内事業者のグループは4分の3以内)
補助割合	補助対象経費の2分の1以内		
公募期間	4月1日(金)～4月28日(木)(予算に残額が生じた場合には、2次募集を実施(6月予定))		

	空き店舗を借りて事業を行う方	ものづくりを行う中小企業の方
補助事業名	空き店舗活用事業補助金	ものづくり創出支援事業補助金
補助対象経費	特定の要件を満たす個人や法人、団体が、市内にある空き店舗になってから3カ月以上経過している店舗を利用し事業を行う際の店舗賃借料	製品・技術・デザインの開発、需要調査、ホームページ・パンフレットの作製、展示会出展、ものづくりに関する創業などに係る経費の一部など
補助金額	月額5万円以内(補助交付開始から12カ月間)	※詳しくは問い合わせください。
補助割合	補助対象経費の1/2以内	
公募期間	随時	4月1日(金)～5月13日(金) 問い合わせ 室蘭テクノセンター(☎011-1188)

これから起業される方や既に事業を行っている方へ、市や登別商工会議所などの補助制度などに関する説明会を行います。
▶日時 4月20日(水)14時～16時
▶場所 アーニス2階

※このほか、【起業・創業セミナー及び経営セミナー】として、起業・創業の心構えや経営者に必要な資質、資金調達方法等、専門家による講座を年2回程度予定しています。

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

～パブリックコメントのお知らせ～

●意見を募集している案件

案件名 農業委員会の『平成27年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価(案)』及び『平成28年度の目標及びその達成に向けた計画(案)』

概要・目的 農業者などの意見を踏まえ、農業委員会の年間の目標・活動計画などを策定することを目的としています。

募集期間 4月1日(金)～30日(土)

資料の閲覧 本案の全文は、本庁舎1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、農業委員会事務局に備え付けるほか、市ホームページにも掲載します。

意見の提出方法 各閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、郵送またはファクス、Eメールで農業委員会事務局(〒059-8701中央町6-11、FAX ☎011-5302、Eメール: farm@city.noboribetsu.lg.jp)に提出するか、閲覧場所に備え付けの『意見箱』へ投函してください

※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。

意見に対する回答 寄せられた意見に対する市の考え方を市ホームページに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを用意します。なお、意見を提出した方に対する個別の回答は行いません

問い合わせ 農業委員会事務局(☎011-9190)

●意見の募集を終了した案件

▶案件名 登別市地域福祉計画(案)

▶提出された意見数 0件

▶募集期間 平成28年1月20日(水)～平成28年2月19日(金)

▶問い合わせ 社会福祉グループ(☎011-9111)

4月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
4月3日(日) 9時～11時	水野歯科医院 (☎44) 4 5 0 0 室蘭市東町2丁目19-14
	三国ファミリー歯科 (☎86) 1 1 1 1 登別市美園町4丁目2-12
4月10日(日) 9時～11時	八丁平歯科医院 (☎46) 1 1 8 2 室蘭市八丁平2丁目27-16
	さくら歯科・矯正歯科 (☎0) 1 4 2 (☎) 4 1 0 8 伊達市船岡町208-27
4月17日(日) 9時～11時	サイトウ歯科医院 (☎43) 6 6 8 6 室蘭市日の出町2丁目16-11
4月24日(日) 9時～11時	柴田歯科高砂デンタルオフィス (☎45) 8 4 8 4 室蘭市高砂町3丁目9-20
4月29日(金) 9時～11時	小野瀬歯科医院 (☎44) 1 3 1 0 室蘭市東町4丁目31-5

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎43) 3 5 2 2)



子育て講座
『手軽に作れる離乳食』

子育て講座
『手軽に作れる離乳食』

日時 5月19日(日)10時～12時
場所 しんた21調理室
対象 生後8カ月から1歳2カ月までの乳児とその保護者
内容 離乳食期の中期から後期のメニューについて
定員 12組(申し込み順)
問い合わせ 4月18日(月)から22日(金)まで中央子育て支援センター(☎3715)

フレンズパークの日
～富岸子育てひろば～

日時 4月16日(日)10時30分～12時
場所 亀田記念公園
対象 親子

子育てcafe
～富岸子育てひろば～

日時 4月13日(日)10時～12時
場所 亀田記念公園
対象 子育て中の方、子育て支援をしていく指導者
内容 子どものけがなど、緊急時のための小児救急講座
定員 15組(申し込み順)
※託児を希望する方は、申し込み時に申し出てください。
申し込み 4月12日(土)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ(☎080-1-890-0865)

お父さんと遊ぼう
～登別子育て支援センター～

普段は忙しいお父さんも、この機会に親子の触れ合いの時間を持たせませんか。

日時 4月16日(日)10時～12時
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん

お楽しみデー

日時 4月27日(日)10時～12時
場所 登別子育て支援センター

内容 絵本や遊具を使った自由遊び、こいのぼり製作など
※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 登別子育て支援センター(☎02772)

出張子育てひろば
～富岸子育てひろば～

日時 4月27日(日)10時～12時30分
集合場所 川上公園駐車場
場所 郷土資料館
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 春のお菓子づくりと、郷土資料館のこいのぼりや古道具などの見学
定員 15組(申し込み順)
費用 1人100円
持ち物 エプロン、三角巾、お弁当、水筒など
申し込み 4月26日(土)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ(☎080-1-890-0865)

あそびの広場の歳児はじけコース

日時 4月28日(日)14時30分～16時
場所 中央子育て支援センター
対象 生後3カ月から8カ月の、第二子目の乳児とその保護者
内容 手遊び、ふれあい遊び
持ち物 着替え・おむつなど

あそびの広場の歳児はじけコース

日時 4月28日(日)14時30分～16時
場所 中央子育て支援センター
対象 生後3カ月から8カ月の、第二子目の乳児とその保護者
内容 手遊び、ふれあい遊び
持ち物 着替え・おむつなど

『あそびの広場』に参加しませんか

年齢の近いお友達と、遊びを通して集団生活に必要なルールなどを一緒に学びませんか。

日時・対象

- ・2歳児グループ 5月10日から6月21日までの毎週火曜日(全7回)：2歳6カ月から3歳5カ月までの子どもとその保護者
- ・1歳児グループ 5月12日から6月23日までの毎週木曜日(全7回)：1歳6カ月から2歳5カ月までの子どもとその保護者

※時間はいずれも10時から11時45分頃まで。
場所 登別子育て支援センター
内容 手遊び、絵本、リトミック、制作、園庭遊びなど
定員 各10組(申し込み順)
※初めて参加される方を優先し

すくすく子育て支援センター

日時・場所

- ・4月13日(日)・鷺別公民館
- ・4月20日(日)・であえーるはまなす団地集会所
- ・4月27日(日)・若草児童クラブ

※時間はいずれも10時から12時

移動子育て支援センター

日時・場所

- ・4月13日(日)・鷺別公民館
- ・4月20日(日)・であえーるはまなす団地集会所
- ・4月27日(日)・若草児童クラブ

※時間はいずれも10時から12時

乳幼児健康相談 診査

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎850100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査(平成27年12月生まれ)	5月12日(日) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談(平成27年7月生まれ)	5月26日(日) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査(平成26年9月25日～平成26年10月25日生まれ)	5月25日(日) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳	しんた21
3歳児健康診査(平成25年3月24日～平成25年4月30日生まれ)	5月19日(日) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談(事前の申し込みが必要です)	5月11日(日) 9時20分～10時	発育・発達・育児・栄養などの相談		

※当日、直接会場にお越しください。
持ち物 上靴
※であえーるはまなすに車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。
問い合わせ 中央子育て支援センター(☎3715)

すくすく子育て支援センター

日時 5月14日(土)13時30分～15時30分
場所 しんた21
内容 沐浴・おむつ交換実習、お父さんの妊婦体験など
対象 妊娠されている方(ご家族の参加も可)
定員 20組(申し込み順)
●2回目
日時 5月18日(水)13時30分～15時30分
場所 しんた21
内容 妊婦体操、参加者同士の交流、妊娠期の食生活についてなど
対象 妊娠されている方
定員 20人(申し込み順)
申し込み 健康推進G(しんた21内・☎0100)

時代が変わっても、あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 http://www.takimotokan.co.jp
登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

入会するなら今がチャンス!!

春の入会キャンペーン

ジュニアコース 入会金 指定用品 OFF 0円+30%
大人コース 入会金 初回月会費 0円+半額

その他、各コースも募集中です。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
日本水泳連盟優秀校
JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL.(0143)86-6800

絵本の読み聞かせと紙芝居
おはなしほけつ〜

日時 4月23日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者)

わらべうたと絵本の読み語り
おはなしくれよん〜

日時 4月20日(水)10時30分
場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

絵本の読み聞かせ
えほんのへやのおはなし会

日時 4月9日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

市民レク『ゲームを楽しむ会』

日時 4月10日(日)9時30分〜12時
場所 鉄南ふれあいセンター
内容 脳体操、リズム体操、争奪ゲームなど
参加料 250円
持ち物 動きやすい服装、上靴、タオル、飲み物など
申し込み 4月8日(金)までに登録レクリエーション協会・荒生さん(☎8636)

市立図書館休館情報

毎月、最終金曜日は図書整理のため休館しますが、今月の最終金曜日は祝日のため、4月28日(休)が休館となります。
問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

4月号
わくわく おでかけナビゲーション!

問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

予防接種(無料)を受けましょう

接種ワクチン・回数	対象年齢
BCG(1回)	0歳
四種混合、不活化ポリオ(4回)	3カ月〜7歳6カ月未満
水痘(2回)	1歳〜2歳
二種混合(1回)	11歳〜12歳
麻しん風しん混合(1回)	1期:1歳 2期:小学校就学前の1年間
ヒブ(1〜4回)	2カ月〜4歳
小児用肺炎球菌(1〜4回)	2カ月〜4歳
日本脳炎 ※接種スケジュールの関係上、今年度、特に接種をお勧めする年齢の方には、個別にお知らせします。	6カ月〜7歳6カ月未満 9歳以上〜19歳
ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)(3回) ※接種を積極的にはお勧めしていません。	小学6年生〜 高校1年生相当(女性)

持ち物 母子健康手帳
問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

せむせむ保育園ひろば

日時 4月27日(水)10時〜11時30分
場所 しんた21
対象 6カ月児から9カ月児までの子どもとその保護者
内容 離乳食のお話、試食(保護者のみ)、遊びの紹介など
参加料 200円
持ち物 筆記用具、母子健康手帳
※個別に案内はがきが届いている

心の健康相談

北海道では、さまざまな心の健康問題を抱えた本人や家族、る方は、申し込みの必要はありません。
申し込み 4月22日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎0100)



移動図書館 こぐま号

こぐま号を利用する方へ
○図書は1人につき10冊まで借りられます
○借りた図書は、次の巡回日にお返しください
○図書の返却は、図書館・各配本所でも受け付けます
○悪天候の日は、巡回を中止することがあります
○市立図書館の図書も借りられますので、こぐま号に備え付けの予約票または電話で市立図書館(☎4324)へお申し込みください

月/日	ステーション名	時間	月/日	ステーション名	時間
4/6, 4/20, 5/18 6/1, 6/15 7/6, 7/20 8/3, 8/17 9/7, 9/21 (第1・第3水曜日)	富岸青少年会館 美園町6丁目32 星さん宅前 美園町5丁目東橋横 まいどどーもです前 グループホームあいあい向かい駐車場 いなほ公園	10:45〜11:45 13:10〜13:40 13:50〜14:10 14:20〜14:50 15:00〜15:30 15:40〜16:10	4/13, 4/27, 5/11 5/25, 6/8, 6/22 7/13, 7/27 8/10, 8/24 9/14, 9/28 (第2・第4水曜日)	アンデルセンの丘 白菊幼稚園前 桜木団地 かえで公園 幌別西団地	11:30〜12:00 13:55〜14:25 14:30〜15:00 15:05〜15:25 15:30〜16:00
4/7, 4/21, 5/19 6/2, 6/16 7/7, 7/21 8/4, 8/18 9/1, 9/15 (第1・第3木曜日)	新生団地 特養わかさ前 コープさっぽろ しがいーすと店 若草町3丁目20 塚田さん宅前 武田商店前 旧伊岐見商店前	10:15〜10:45 10:55〜11:30 11:40〜12:00 13:50〜14:20 14:30〜15:10 15:20〜16:00	4/14, 4/28, 5/12 5/26, 6/9, 6/23 7/14, 7/28 8/25, 9/8 (第2・第4木曜日)	幌別東団地 すすらん公園 旧登別保育所 汐見坂バス停横 登別東町団地前	10:40〜11:00 11:10〜11:40 13:45〜14:15 14:25〜15:00 15:10〜15:50
4/1, 4/15, 5/6 5/20, 6/3, 6/17 7/1, 7/15, 8/5 8/19, 9/2, 9/16 (第1・第3金曜日)	楡の木公園 栄町1丁目広場 登別西団地 恵和園 リリー文化幼稚園前	10:10〜10:40 10:50〜11:20 13:45〜14:15 14:25〜14:55 15:05〜15:40	4/8, 4/22, 5/13, 5/27 6/10, 6/24, 7/8, 7/22 8/12, 8/26 9/9, 9/23 (第2・第4金曜日)	登別児童館 相原商店前 芙蓉の家 富浦児童館	11:30〜12:00 13:55〜14:35 14:45〜15:15 15:30〜16:00
4/2, 4/16 5/7, 5/21 6/4, 6/18 7/2, 7/16 8/6, 8/20 9/3, 9/17 (第1・第3土曜日)	特養わかさ前 武田商店前 旧伊岐見商店前 あかしや団地 若山の家裏 汐平広場 富浜広場 富浜児童館	10:10〜10:40 10:50〜11:20 11:30〜12:00 13:10〜13:40 13:50〜14:30 14:40〜15:05 15:15〜15:35 15:40〜16:00	4/9, 4/23 5/14, 5/28 6/11, 6/25 7/9, 7/23 8/13, 8/27 9/10, 9/24 (第2・第4土曜日)	オロフレ荘前 禅林寺駐車場 サンクス中登別店前 登別東町団地前 登別公民館 桜木広場	10:25〜10:55 11:25〜11:55 13:20〜13:40 13:55〜14:30 14:40〜15:10 15:40〜16:00

【申し込み】
【問い合わせ】 中の「G」は「グループ」の略です

高齢者肺炎球菌予防接種

実施期間 平成29年3月31日(金)まで

対象 ①平成28年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方
②60歳以上65歳未満の方で、身体障害者手帳1級(心臓、じん臓、呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害に限る)をお持ちの方
※過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのある方は対象外です。
費用 2千400円
持ち物 ①に該当する方:登別市高齢者肺炎球菌予防接種券(4月に

関係者が精神科医師などに相談することにより、適切な助言その他の支援を行うことを目的として、心の健康相談を行っています。
日時 4月12日(火)13時〜
場所 室蘭保健所相談室
※詳しくは問い合わせください。
申し込み 4月7日(木)までに室蘭保健所(☎299846)

認知症カフェ『ミナカフェ』

地域の認知症の方に、気軽に集える場、患者同士や支えてくれる家族や地域の交流・情報交換の場を提供することを主な目的として行います。
対象者へ郵送します)
②に該当する方:身体障害者手帳
※市民税非課税世帯の方と生活保護を受給している方は、世帯全員の課税証明書など、所定の証明書を持参すると無料で接種できます。
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎0100)

市民プール水中運動教室の受講料を助成します

水中運動は、腰痛や膝痛のある方にも適した運動です。健康維持・増進のためにご活用ください。
対象 国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方
助成額 1教室の受講料月額2,300円のうち1,000円
※受講料のほかに入館料、スポーツ安全保険料が掛かります。
申込方法 市民プール窓口で被保険者証を提示
問い合わせ 市民プール(☎5588)



オープン情報

カント・レラ

縄文文化体験学習や遺跡・考古学の展示などを行っています。
 ※貸館（有料）も受け付けています。
利用期間 4月1日(金)～11月30日(水)
 9時～17時（11月は16時まで）
問い合わせ カント・レラ
 (☎02069)

若山浄化センターパークゴルフ場

利用期間 4月10日(日)～11月中旬9時～17時30分
 ※天候により変更となる場合があります。
 ※クラブやボールは各自で持参してください。
問い合わせ 若山浄化センターパークゴルフ場同好会・渡辺さん
 (☎090-6692-3070)

若草中央公園テニスコート

利用期間 4月16日(土)～10月31日(月)
 9時～19時
 ※10人以上の団体で使用する場合は、4月8日(金)までに、代表者のわかる会員名簿と活動状況がわかるものを添えて亀田記念公園管理事務所まで事前に申し込みください。
問い合わせ 同管理事務所
 (☎02511)

元気に介護の会
日時 4月23日(土)14時～16時
場所 ともかな
内容 介護について、日頃の思いや悩みを気軽に話し合います。
定員 6人(申し込み順)
参加料 250円(茶菓子付き)
申し込み 4月21日(木)まで(こもかな)☎7133

バードウォッチング入門講座
日時 5月5日(木)8時～12時
場所 亀田記念公園駐車場
定員 15人(申し込み順)
参加料 100円
持ち物 双眼鏡(貸し出し可)、筆記用具
申し込み 4月28日(木)から日本野鳥の会室蘭支部・堀本さん☎9396

大空を泳ぐいのぼり
 子どもの健やかな成長を願い、郷土資料館の庭園で100匹のいのぼりが泳ぎます。
期間 4月7日(木)～5月5日(木)
 ※ご自宅に眠っている大きないのぼりをお持ちの方は、ぜひ郷土資料館にご寄贈ください。
問い合わせ 郷土資料館☎1339

初心者向け点訳教室に参加しませんか
日時 5月14日(土)13時～15時
申し込み 4月20日(木)までに日本赤十字社登別市地区事務局(社会福祉G内)☎191

2016年度北海道考古学会研究大会を開催します
日時 4月30日(土)13時～18時
場所 市民会館中ホール
内容 『北海道における近現代考古学の今後』などについて講演
 ※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 社会教育G☎

週末よしもとタカトシ密席in登別!



6月26日(日) 市民会館大ホール
 14時(13時30分開場)

出演者 タカアンドトシ、野生爆弾、ライセンス、フルーツポンチ、エハラマサヒロ、初恋タロー、ブロードキャストなど
入場券(全席指定) 前売り3,200円・当日3,700円
 ※4歳以下は膝上無料。
 ※前売り券完売時は、当日券はありません。

入場券販売日時・場所
 4月23日(土)から、チケットよしもと、チケットぴあ、ローソンチケット、市民会館、鷺別公民館、市役所内母子会売店、川西燃料店、アーニス、ぎんやレコード、ぷらっとてついち、エルム楽器室蘭店で販売
問い合わせ 文化・スポーツ振興財団(☎1116)

4月16日(土)からキウシト湿原を開園します

期間 4月16日(土)～11月20日(日)・9時30分～17時
休園日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日、それ以降も祝日が続く場合は、最後の祝日の次の日)
問い合わせ 土木・公園G(☎4115)

～ザゼンソウ観察会のお知らせ～
日時 4月17日(日)・24日(日)各日10時～(9時50分までに集合)
場所 キウシト湿原
定員 各日20人(申し込み順)
持ち物 長靴
申し込み NPO法人キウシト湿原・登別・熊谷さん(☎090-7513-2983)

家庭菜園講習会
日時 4月19日(火)14時～15時30分
場所 市民会館大会議室
内容 野菜作りの基礎知識、野菜の上手な作り方など
講師 胆振農業改良普及センター普及指導員
定員 60人(申し込み順)
持ち物 筆記用具
 ※詳しくは問い合わせください。
申し込み 農林水産G☎2321

行楽シーズンのヒグマ対策講習会
日時 4月23日(土)14時～16時
場所 カント・レラ
対象 小学生以上
内容 野山でヒグマに出会ったときの具体的な対策を学ぶ
 ※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ カント・レラ☎2069

会員募集
ゆったり太極拳教室
 ゆっくりゆったり体を動かしませんか。
活動日時 毎週水曜日13時～14時30分
場所 総合体育館2階多目的ルーム
対象 初心者の方
費用 月額1,800円
持ち物 上靴
問い合わせ 同教室・田村さん(☎080-1976-0523)

五月武者人形展
日時 4月15日(金)～5月5日(木)10時～17時
場所 郷土資料館
内容 子どもの健やかな成長を願う、市民の皆さんから寄贈された五月人形を展示
入館料 190円(小・中学生60円)
問い合わせ 郷土資料館☎1339

包丁とぎ体験
日時 4月16日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 18歳以上の方
内容 切れ味が悪くなった包丁を、と石を使いよく切れるように研ぐ
定員 20人(申し込み順)
参加料 100円
持ち物 包丁2・3本、はさみや小刀
 ※安全のため、ケースに入れるか布に包んで持参。

男の料理教室
日時 4月16日(土)15時～17時
場所 ともかな
対象 男性
内容 料理の基本を学び、夕食のおかずと酒のさかな作り
定員 6人(申し込み順)
参加料 1千500円
持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器など
申し込み 4月14日(木)まで(こもかな)☎7133

広報のぼりべつに掲載を希望する皆さんへ
 ▶原稿の提出締め切り 発行月の前月5日(例：8月号掲載希望の場合は7月5日締め切り)
 ※5日が土・日曜日、祝日の場合は、その前日。
 ▶掲載回数 1事項につき、年度内掲載は原則1回
 ▶掲載できないもの
 ・政治活動、宗教活動、営利目的(将来的に営利につながる可能性があるものを含む)とするもの
 ・公序良俗に反するもの
 ・掲載が編集上不適当な内容や目的と認められるもの
 ▶掲載優先順位(市主催事業を除く)
 ①市の指定管理者がその管理施設で行う自主事業
 ②市以外の公共的団体が主催する事業
 ③市内で活動する市民活動団体が主催する催しや会員募集(市民が気軽に参加できるものや参加費が低額であるものを優先)
 ※市内で開催する事業を優先します。
 ※紙面の都合で掲載できない場合があります。
 ▶問い合わせ 企画調整グループ(☎6586)

5/7 元オリンピック選手 千葉 真子 スポーツ講演会

～2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業～



千葉真子さん

アトランタオリンピックや世界陸上選手権大会などに出場し、2003年の世界陸上選手権パリ大会では、女子マラソンで銅メダルを獲得。
現在は、マラソンランナーやスポーツコメンテーターとして多方面で活躍中。

- ▶日時 5月7日(出)14時30分～16時
- ▶場所 市民会館大ホール
- ▶内容 講演『命を輝かす人間』、『第41回登別こいのぼりマラソン』前夜の過ごし方やコース戦略などのお話
- ▶対象 小学生以上
- ▶定員 500人(申し込み順・1人につき4人分まで申し込み可)

- ▶申し込み 4月20日(水)までに社会教育グループへ電話または住所・参加者名・電話番号を記載し、Eメール(syakyou@city.noboribetsu.lg.jp)で申し込み。申し込み後、入場整理券を発送します。
- ※入場整理券を持参された方は、優先的に場内へ入場できます。
- ※席に限りがありますが、当日受付も行っています。
- ▶問い合わせ 社会教育グループ(☎1129)

翌日、5月8日(日)には『第41回登別こいのぼりマラソン』にゲストランナーとして出場!!

5/8 『第41回登別こいのぼりマラソン』のエントリー締め切りが迫っています

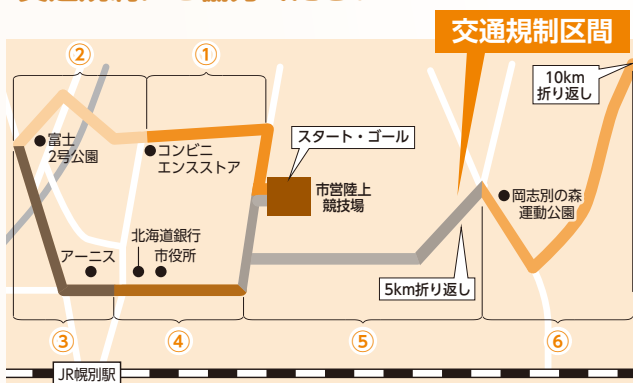
郵便局でお使いいただける専用の払込取扱票での申し込みは4月13日(水)まで、スポーツエントリー(<http://www.sportsentry.ne.jp>または電話(☎0570-550-846・平日10時～17時30分))での申し込みは4月17日(日)まで受け付けています。

詳しくは、登別こいのぼりマラソンフェイスブックページ(<http://www.facebook.com/koinoborimarason>)をご覧ください。



▲(二次元バーコード)

第41回登別こいのぼりマラソンの開催に伴う交通規制にご協力ください



- ① 8時45分～9時16分(全面規制) ② 8時45分～9時21分(全面規制)
- ③ 8時45分～9時26分(片側のみ通行可能) ④ 8時45分～9時32分(片側のみ通行可能)
- ⑤ 8時45分～10時45分(全面規制) ⑥ 9時～10時45分(全面規制)

- ▶問い合わせ 同実行委員会事務局(社会教育グループ内・☎1129)
- ※5月7日(出)・8日(日)の問い合わせ(同実行委員会・☎080-9691-3314)

8/28 『第30回記念北海道マラソン2016』の参加権プレゼント企画

北海道では、ことしで第30回の節目を迎える『北海道マラソン2016』に、道内179市町村から各1人の参加枠を設ける取り組みを実施します。これに伴い、登別市からも参加ランナーを1人募集します。

- ▶日時 8月28日(日)9時スタート
- ▶参加種目 フルマラソン(42.195*キロ)
- ▶参加料 無料(通常11,000円)
- ※参加に係る交通費や宿泊費などは参加者の自己負担です。

- ▶応募要件 次の5つの要件を全て満たす方
 - ・大会当日まで登別市内に居住している方
 - ・平成28年8月28日現在の年齢が19歳以上の方で、フルマラソンを5時間以内に完走できる方
 - ・北海道マラソン公式ホームページなどへの写真・名前・コメント掲載に同意できる方
 - ・『第30回記念 北海道マラソン2016』の申込規約に同意できる方
 - ・『第41回登別こいのぼりマラソン』にエントリーしている方で、『千葉真子スポーツ講演会』に参加できる方

- ▶発表日 5月7日(出)開催の『千葉真子スポーツ講演会』で参加者を発表
- ※応募多数の場合は公開抽選を行います。

- ▶申込方法 市民会館などに備え付けまたは市ホームページ掲載の『北海道マラソン2016登別市参加ランナー申込書』に必要事項を記入し、4月15日(金)までに持参または郵送、Eメールで社会教育グループ(☎059-0014富士町7丁目33-1、Eメール:syakyou@city.noboribetsu.lg.jp)に提出。

- ▶問い合わせ 社会教育グループ(☎1129)

らくあで運動しませんか?

▶問い合わせ 市民プール(☎5588)

～各教室の参加者募集中～

5月から平成29年3月までの『水泳教室』

コース名	日時	初回練習日	対象	内容	定員	参加料
キッズわくわくスイミング 通年コース	毎週火曜日 16時～17時	5月10日(火)	平成22年4月2日から平成25年4月1日まで生まれの幼児	水慣れ・水遊び～クロール・背泳ぎ	40人(申し込み順)	月額2千円(申し込み時に別途スポーツ安全保険料800円)
	毎週金曜日 16時～17時	5月13日(金)				
マスターズ(成人水泳教室) 夜コース	毎週火曜日 19時～20時	5月10日(火)	18歳以上の方	初心者から4泳法習得を目標とする方まで、レベルに合わせた指導	各20人(申し込み順)	月額2千円(別途入館料と、申し込み時にスポーツ安全保険料1,850円(65歳以上1,200円))
	毎週金曜日 14時30分～15時30分	5月13日(金)				
ジュニア水泳教室	初心者コース 毎週火曜日 17時～18時	5月10日(火)	平成16年4月2日から平成22年4月1日まで生まれの小学生	・初心者コース 水慣れ～クロール呼吸 ・中級コース クロール～バタフライ ※初心者コースから中級コースへの進級はコーチによる認定。	50人(申し込み順)	月額3,300円(別途入館料と、申し込み時にスポーツ安全保険料800円)
	中級コース 毎週木曜日 17時～18時	5月12日(木)				
	毎週金曜日 17時～18時	5月13日(金)				

- ▶申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ安全保険料を添えて、4月11日(月)14時から市民プールに提出。
- ※電話での受け付けは行っていません。
- ※『キッズわくわくスイミング』は、保護者1人につき幼児1人の申し込みです(きょうだいは複数可)。

『陸上運動教室』

ヨガ教室

- 日時
 - ・やさしいヨガ ①毎週水曜日11時～12時、②毎週金曜日13時30分～14時30分
 - ・初級～中級 毎週金曜日19時～20時

いきいき健康コース

- 日時 毎週水曜日14時30分～15時30分
- 内容 青竹、バランスボールなどを使用して脳を活性化させるプログラム

- ▶定員 各20人(申し込み順)
- ▶参加料 月額2,800円
- ※別途入館料と初回のみスポーツ安全保険料1,850円(65歳以上1,200円)が掛かります。
- ▶申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ安全保険料を添えて同プールに提出

『水中運動教室』

火	水	木	金	土
元気アップ教室 10時30分～11時30分	アクアビクス教室 10時30分～11時30分	らくらくシェイプアップ教室 10時30分～11時30分	元気アップ教室 10時30分～11時30分	-
アクアビクス教室 13時～14時	らくらくシェイプアップ教室 13時～14時	スイム&アクアビクス教室 13時～14時	リハビリ教室 13時～14時15分	-
水中ウォーキング教室 14時30分～15時30分	-	水中ウォーキング教室 14時30分～15時30分	-	-
-	スイムdeシェイプ教室 19時～20時	アクアビクス教室 19時30分～20時30分	ウォーク&ジョグ教室 19時30分～20時30分	アクアビクス教室 19時～20時

- ▶定員 各教室30人(申し込み順)
- ▶参加料 各教室月額2,300円
- ※別途入館料と初回のみスポーツ安全保険料1,850円(65歳以上1,200円)が掛かります。
- ▶申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ安全保険料を添えて同プールに提出

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



ことしよろしくパーティー

新年度になったお祝いに、『ことしよろしく』の感謝の気持ちを込めて、みんなでおもちつきを楽しみます。

日時 4月3日(日)10時～12時

参加料 200円

持ち物 エプロン、マスク、三角巾など

申し込み 4月2日(土)までにふおれすと鉱山

春のおさんぽ・春の詩

自然ガイドが、雪解けした春の森へ皆さんを案内します。

日時 4月10日(日)10時～12時

※小学生以下は保護者同伴。

参加料 300円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、飲み物、帽子など

申し込み 4月9日(土)までにふおれすと鉱山

自然体験活動指導者 (NEALリーダー) 養成講習会

自然体験活動指導者 (NEALリーダー) を目指しませんか。

日時・場所

・4月15日(金)18時30分～19時30分・市民活動センター

・4月16日(土)9時～18時、17日(日)9時～18時・ふおれすと鉱山

対象 18歳以上の方

定員 15人 (申し込み順)

参加料 2,000円

※NEALリーダー登録料が別途掛かります。

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、昼食、飲み物、帽子など

※詳しくはお問い合わせください。

申し込み 4月12日(木)までにふおれすと鉱山

マウンテンバイク はるかぜMTB～ガイドウォーク～

春風を感じながら、砂利道の林道をさっそうと走ります。

日時 4月23日(土)10時～12時

対象 24・26インチのマウンテンバイクに乗れる方

定員 15人 (申し込み順)

参加料 500円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、飲み物、帽子など

申し込み 4月22日(金)までにふおれすと鉱山

春の里山まつり

きのこのほだ木づくり、里山散策など、春の里山をみんなで楽しめます。

日時 4月29日(金)10時～12時30分

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着など

申し込み 4月28日(木)までにふおれすと鉱山

コーザンネイチャーガイド養成講座

ふおれすと鉱山の自然を案内するガイドの養成講座です。

日時 5月1日(日)10時～17時

対象 小学4年生以上の方

定員 20人 (申し込み順)

持ち物 野外で活動できる服装、飲み物など

※参加料など、詳しくはお問い合わせください。

申し込み 4月30日(土)までにふおれすと鉱山

子どもの日スペシャル

春のお菓子づくりやクライミングボード、昔の遊びを楽しめます。

日時 5月5日(木)10時～12時

※小学3年生以下は保護者同伴。

参加料 300円

申し込み 5月4日(水)までにふおれすと鉱山

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 6866



のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

かつぼれ (櫻川 俣有講師)

日時 4月18日(月)13時30分～15時30分

内容 楽しく粋な江戸芸です

定員 15人 (申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、日本手拭い

登別歴史散歩 (よりみち編) 全5回中第1回 (街道 重昭講師)

日時 4月19日(火)10時～12時

内容 登別の歴史を学びます

定員 20人 (既受講者優先で申し込み順)

持ち物 ノート、筆記用具

初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 4月20日(水)10時～12時

内容 楷書や行書を学びます

定員 10人 (申し込み順)

葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 4月22日(金)10時～12時

内容 いろいろな葉で色紙大の絵を描きます

定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料代)

陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 4月23日(土)10時～12時

内容 粘土で花瓶やコップを作ります

定員 20人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (粘土、上薬、焼き代)

持ち物 手拭い



のぼりん展示・イベント

会員書道作品展 (書道同好会楽伸会主催)

期間 4月18日(月)～22日(金)

のぼりんナイトカルチャー

ヨガ教室

日時 毎週月・金曜日20時30分～21時15分

内容 ヨガ体験

定員 各日10人

参加料 500円

～会員募集中～

見学・体験など、お気軽にお越しください

各サークルや会の活動日時などは、のぼりにお問い合わせください。

登別市観光ボランティアガイド会

内容 地獄谷展望台を拠点に、心のこもったおもてなしで国内外から訪れる観光客を出迎え、同行ガイドなどを行うボランティアです

きもの・ローズマリー

内容 着付けやたすに眠っている着物のリメイクを行います

登別ノルディックウオーキング愛好会

内容 上半身の筋肉を鍛え、効率よく全身運動をすることができるノルディックウオーキングを楽しめます

登別市文化協会写真部ヨハンクラブ

内容 初心者から上級者まで、みんなで楽しく写真を撮影します

四季折々
海鮮満載
美味万来

浜小屋 らんぼっけ

登録ブランド認定品

らんぼっけのたらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカー一夜干し・鮭とばソフト
・その他海産品

前浜産 ボルモガニ販売中

有限会社 武澤水産 T83-3466 F83-3757 水曜日定休

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&E 株式会社 アール・アンド・イー

本社 / 登別市富浦町2-23-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(道) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

子供～学生・大人の英語専門スクール

無料体験レッスン 実施中!

【予約受付】月～土 AM10:00～PM9:30

コース: ■小学・中学・高校・大人の英会話 ■大学センター試験対策
■高校・大学受験 ■中学・高校英語 ■登別明日 ■中1準備 ■資格取得 など

※教師はコースにより、「外国人」または「日本人」です。

EIL エイル英会話スクール

登別市中央町7丁目29-1

TEL(0143) 88-1516

★ホームページをご覧ください! <http://www.eil-sch.com/>

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育む。

私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
登別カトリック聖心幼稚園 白菊幼稚園

登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園

登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162



寒い時期でも和やか地域交流

老人憩の家・光和園で美園町会が毎年開催している冬季室内ゲーム大会に、地域住民約60人が参加し、スロットボール、グランド&パークゴルフ、マージャン、将棋の4種目を楽しみました。

参加者は、互いに冬の運動不足やストレス解消に努め、心と体をリフレッシュしながら地域の交流の和を深めていきました。

美園町会
会長 井本 賢一



「ひなまつりを楽しむ会」を開催

若草町内会では、季節の行事を楽しむほか、地域のふれあいを深めることを目的に「ひなまつりを楽しむ会」を開催し、約90人の女性が参加しました。

ひな人形が飾られた会場で昼食会を行ったあとは、日用品や調味料が当たる抽選会とカラオケ大会を行い、会場は盛り上がりを見せ、楽しい時間を過ごしました。

若草町内会
会長 伊藤 秀男

うれしい！町会の温かい心

登別東町2町会では、ひなまつりの町会行事として桜餅とつくばい餅、女性役員が心を込めて作ったちらし寿司をセットにして65歳以上の一人暮らしの方に配りました。

セットには「今年も春の香りをお届けします。まだまだ寒い日が続きますので風邪などを引かぬ様、元氣にお過ごしください」との言葉が添えられました。

登別東町2町会

会長 山口 賢治



男性の手作り料理でお食事会

美園・若草地区連合町内会では、登別市男女共同参画社会づくり推進協議会と共催し、男性の料理教室を開催しました。

参加した16人は、女性講師の指導のもと、カレーライスやサラダ作り挑戦。心を込めて作った料理は、町内会の女性を招いて一緒に味わったほか、家庭内で男女が助け合う大切さについて意見交換も行われました。

美園・若草地区連合町内会

会長 南 行雄



**決意新たに未来への一歩
日本工学院北海道
専門学校卒業式**

3月12日(土)、日本工学院北海道専門学校で第33回卒業式を行い、卒業生が思い出を胸にそれぞれの進路へ巣立ちました。

閉式後は各学科の教室に戻り、担任から一人一人に卒業証書が手渡され、教職員・在校生に見送られながら学び舎を後にしました。



▲新たな未来へと旅立つ卒業生たち

『オープンキャンパス+体験入学』を開催しました

3月26日(土)・27日(日)の2日間、『オープンキャンパス+体験入学』を開催しました。

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校

4月に高校3年生に進級する生徒が全道各地から参加し、在校生の案内で各学科に分かれて体験実習を行ったほか、奨学金や学費についての説明を受け、高校生たちは真剣に耳を傾けていました。

本校では、4月以降も『オープンキャンパス+体験入学』を開催します。たくさん的高校生、保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

4月の『体験入学』

日時 4月16日(土)・24日(日)
11時30分～15時30分
問い合わせ 入学広報室
(☎0120-666-965)



▲『オープンキャンパス+体験入学』の受け付けの様子

ほん 今月の新着図書

市立図書館 ☎4324

赤毛のアンナ 眞保 裕一 著

母を亡くし、施設に引き取られたアンナは、持ち前の明るさで仲間たちを盛り上げる。15年後、彼女が男を刺して逮捕されたと知り、仲間たちは奔走をはじめるが…。

◇藤原家のたからもの 藤原 美子 著
◇あの日 小保方 晴子 著
◇救命センター カルテの向こう側 浜辺 祐一 著

=こどものほん=

へっちゃんトーマス パット・ハッチンス 文・絵

字を覚えないうトーマスは、つぎつぎと問題を起こしますが、へっちゃん!とところがある日、大事故を起こしてしまっ…!?

◇築地市場 モリナガ ヨウ 作・絵
◇うめじいのたんじょうび かがくい ひろし 作
◇キキに出会った人びと 角野 栄子 作
※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせは
登別消費者協会 (☎8307)
火～金曜日(祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります(売ります)

●折り畳み式将棋盤・駒 ●ホームタンク(90ℓ用) ●プリントゴッコ(PG11) ●子ども用機 ●ガスコンロ(プロパンガス用) ●電話機(ファクス機能なし) ●シルバーカー ●ベビーカー(四輪フード付き) ●お雛様(7段飾り) ●気化式加湿器 ●レコード(洋楽、LP盤50枚・7インチ盤50枚) ●夏タイヤ(155/80R13、オイル付き) ●スキーセット(スキー160～163センチ、靴26～27センチ) ●驚別中学校通学用かばん ●ブラウン管テレビ(29インチ) ●卓上電動糸切り機

ゆずってください(買います)

●子ども用自転車(12～14インチ) ●餅つき器(味噌羽根付き一升用) ●切手アルバム(収集ケース) ●ポータブル電動ミシン ●男子学生服(大・小) ●驚別中学校男子用ジャージ ●パソコン用はがき作成ソフト ●ワープロリボン ●ステレオアンプ ●鉄瓶 ●スキーウェア上下(大人男性用)

登別市PRキャラクター『登夢くん』 のLINEスタンプ販売中!

日本工学院北海道専門学校^{ライオン}の学生と市職員が制作した登別市PRキャラクター『登夢くん』のLINEスタンプを使ってみませんか?
登別の魅力発信や登別市PRキャラクターの周知にもなりますので、ぜひご利用ください。

- ▶対象 LINEの利用者
- ▶スタンプの種類 1セット40種類
- ▶1セットの販売価格 120円または50LINEコイン
- ▶購入方法 次の2つの方法のいずれか
 - ・登夢くんLINEスタンプURL
(<http://line.me/S/sticker/1198716>)
 - ・LINE内のスタンプショップで『登別』と検索して購入
- ▶スタンプの問い合わせ 企画調整グループ (☎0144-3914)



▲二次元バーコード

▼スタンプの一例



表情豊かな
40種類の登夢くん、
LINEをもっと
楽しんじゃおう!



LINEって?

インターネットを通じて人と交流できる無料通信アプリケーションです。感情を表現するイラストなどで人気を集めています。

※売り上げの一部は市のまちづくりに使います。

と な り ま ち … ホ ッ ト ラ ン

白老町

『春のコタンノミとチャサンケ』

アイヌ民族博物館では『春のコタンノミ(集落の祈り)』を開祭します。博物館のあるポロトコタンの安全と、来場者の無事故を祈願し、午後からはポロト湖の湖水開きとして、博物館の丸木舟を湖水に浮かべる『舟下ろしの儀式(チャサンケ)』を行います。

- ▶日時 4月30日(土)10時30分～
- ▶場所 アイヌ民族博物館
- ▶入場料 18歳以上800円
- ▶問い合わせ アイヌ民族博物館 (☎0144-3914)

室蘭市

4月22日(金) 市立室蘭水族館オープン

今シーズンは、リニューアルした小屋で生活するペンギンの様子が見学でき、ライトアップした半円形水槽でスケソウダラが群泳する姿も楽しめます。

オープン初日は、9時30分から正門で、小学生以下の先着100人に記念品を差し上げます。

- ▶開館時間 9時30分～16時30分
- ▶入館料 300円、中学生以下と70歳以上は無料
- ▶問い合わせ 市立室蘭水族館 (☎271638)

伊達市

有珠山山開き

2000年の大噴火から今なお白い噴煙を上げる有珠山。外輪山展望台から火口原や洞爺湖、噴火湾、羊蹄山まで360度の眺望を満喫できます。登山ルートは、治山の森から有珠山遊歩道を登り、1時間半ほどで外輪山展望台に着くことができます。また、山開きと同時に有珠山登山道入り口で安全祈願祭を行います。

- ▶日時 4月29日(金)(安全祈願祭は9時から)
- ▶問い合わせ NPO法人だて観光協会 (☎0142-2722)